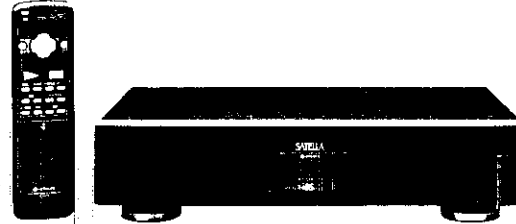


# 取扱説明書

形式	VT-BS 7	
方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン <b>VHS</b> 方式(NTSC準拠)	
録画再生時間	3倍モード 8時間(T-160 使用時) 標準モード 2時間40分(T-160 使用時)	
テープ速度	3倍モード 11.1mm/秒、標準モード 33.4mm/秒	
テープ幅	12.7mm	
使用カセット	<b>VHS</b> タイプビデオカセット	
ヘッド数	6 4:映像用 2:Hi-Fi音声用	
VHF出力	1. 2チャンネル切換え可能	
映像入力	1.0V <sub>p-p</sub> 、75Ω不平衡	
映像出力	1.0V <sub>p-p</sub> 、75Ω不平衡	
音声入力	ライン: -7.8dBs(316mVrms)、ハイインピーダンス マイク: -68dBs(0.3mVrms)、ハイインピーダンス	
音声出力	ライン: -7.8dBs(316mVrms)、ローインピーダンス ヘッドホン: 適合インピーダンス8Ω~2KΩ	
音声トラック	3トラック (Hi-Fi VHS音声2トラック: ステレオ録音/ステレオ再生) (ノーマル音声 1トラック: モノラル録音/モノラル再生)	
Hi-Fi VHS音声特性	ダイナミックレンジ: 90dB以上 周波数特性: 20Hz~20KHz ワウ・フラッター: 0.005%	
早送り・巻戻し時間	約3分(T-120使用時)	
許容動作温度	5℃~40℃	
許容相対湿度	80%以下	
電源	AC100V、50/60Hz共用	
消費電力	約38W(BSコンバーター電源スイッチ「切」の状態)のみ動作時約10W)	
外形寸法	(幅)43.5×(高さ)10.3×(奥行)38.3cm	
質量	本体7.3kg	
付属品	ワイヤレスリモコン.....1個 分波器.....1個 (VT-RMP30) 混合器.....1個 アンテナアダプター.....1個 映像・音声コード.....1本 同軸ケーブル.....1本 単3乾電池.....2個 電源コード.....1本	

●本機の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

## 日立ビデオデッキ VT-BS7形



このたびは、日立ビデオデッキをお求めいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。  
お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。

**VHS** このビデオは、**VHS**方式のビデオです。  
**VHS** マークのVHSビデオカセットテープ以外  
は使用できません。

**HQ** このマークのついたビデオは、**VHS** 高画質技術が採用されています。  
なお、従来方式のビデオとは互換性があります。

### 目次

はじめに	
特長.....	2
お使いになる前に.....	3
各部のなまえ.....	4
衛星放送の楽しみかた.....	9

基本の使い方	
テープの入れかた.....	11
再生の仕方.....	12
早送り・巻戻し.....	14
ストップ.....	16
音声の録音.....	18
音声の再生.....	20
テープの再生.....	24
録画したテープを見る.....	27
衛星放送の録画.....	28
ワンタッチタイマー.....	29
リモコン.....	34

### 便利な使いかた

画面表示.....	37
便利な画面のさがしかた.....	38
お好みセレクト.....	40
その他の便利な機能.....	42
テープのダビング.....	44
オーディオ録音.....	45
衛星放送のリレータイマー録画.....	46

### ご自分でビデオを設置するには

アンテナ線の接続.....	47
映像・音声コードの接続.....	52
受信チャンネルの合わせかた.....	56

安全にお使いになるために..... 60

故障かな...というときは..... 62

専門用語の解説..... 66

索引..... 67

仕様..... 裏表紙

## MEMO

購入店名 ..... 後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときにお役に立ちます。

電話 ( ..... ) 購入年月日: ..... 年 月 日

ご使用方法のご相談は、お買い求めの販売店が承っておりますが、販売店と連絡が取れないなどお困りの場合は、下記へお気軽にお問い合わせください。

★日立エコー(らしのダイヤル)—家電品のお買物相談は  
**0120-312111**  
(フリーダイヤル・無料 年中無休9:20時 東京で受信)

日立家電販売株式会社

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12  
電話(03)3502-2111

# 特長

## BSデコーダ対応

- JSB(日本衛星放送)用デコーダが接続できるBS入力とBS出力端子がついております。

## BSアモルファスヘッド

- 長時間番組の多いBS放送をいい画質で録画できるよう3倍モード用に新開発アモルファスヘッドを採用。

## BSワープ

- ふつうのテレビ放送とBS放送を簡単に選局できるBSワープボタン採用。

## BSモニター

- ふつうのテレビ放送を録画しながら、BS放送を見ることが出来ます。

## BSリレータイマー

- BS放送は長時間番組も多く1本のテープに録画しきれないことがあります。このようなとき、もう1台ビデオを接続することにより最長18時間のタイマー録画ができます。

## S-VHS簡易再生

- S-VHSで録画されたテープも簡易的に再生できます。  
\*S-VHS本来の高解像度は得られません。また、本機ではS-VHS録画はできません。

## テープリフレッシュャー

- 録画を何回もくり返したテープの消し残り部分などを解消します。

## おそうじヘッド

- (オートヘッドクリーニング)  
●ビデオヘッドを清掃し汚れを防止します。

## AV-BUS

- 当社製AV-BUS端子付きテレビと組み合わせると、ビデオの操作でテレビを、またはテレビの操作でビデオをコントロールすることができます。

## シアターサウンド

- ソフトテープ(特に映画など)を再生するとき、低音が強調され迫力あるサウンドがお楽しみいただけます。

## AI美画面

- テープの状態やシーンごとの画質状態をAI(人工知能)で自動コントロール。いつでも美しい画面が楽しめます。

## テレビ欄予約

- 新聞の番組表を見る感覚でテレビを見ながら、気軽に予約録画ができます。

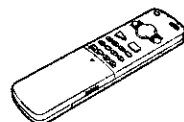
## オートヘッドクリーニング機能について

次の操作をすると、オートヘッドクリーニング機能が働きビデオヘッドの清掃をします。

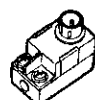
- ビデオカセットを入れた直後または取出すとき。
- ビデオカセットが入っている状態で電源を「入」または「切」にしたとき。
- 早送りや巻戻しをしたとき。

# お使いになる前に

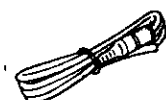
付属品がそろっているかご確認ください。



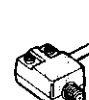
ワイヤレスリモコン……1個  
(VT-RMP30)



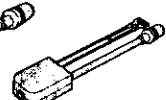
アンテナアダプター……1個



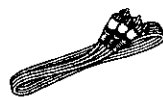
同軸ケーブル……1本



混合器……1個



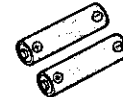
分波器……1個



映像・音声コード……1本



電源コード……1本



単3乾電池……2個

## この取扱説明書の見かた

■この取扱説明書は、次のように構成されています。

はじめに	本機でできることの概要と各部のなまえが書いてあります。
基本の使いかた	録画、再生、タイマー録画のしかたを説明してあります。
便利な使いかた	本機でできる便利な使いかたについて説明してあります。
ご自分でビデオを設置するには	アンテナ線やテレビとの接続、チャンネルの合わせかたを説明してあります。
安全にお使いになるために・他	ご注意、専門用語の解説、索引などが書いてあります。


- ご自分でビデオを設置するときは、最初に「ご自分でビデオを設置するには」(47~59ページ)をお読みください。
- 「安全にお使いになるために」(60ページ)は、必ずお読みください。

■この取扱説明書の見たいところをさがすには、次の方法が利用できます。

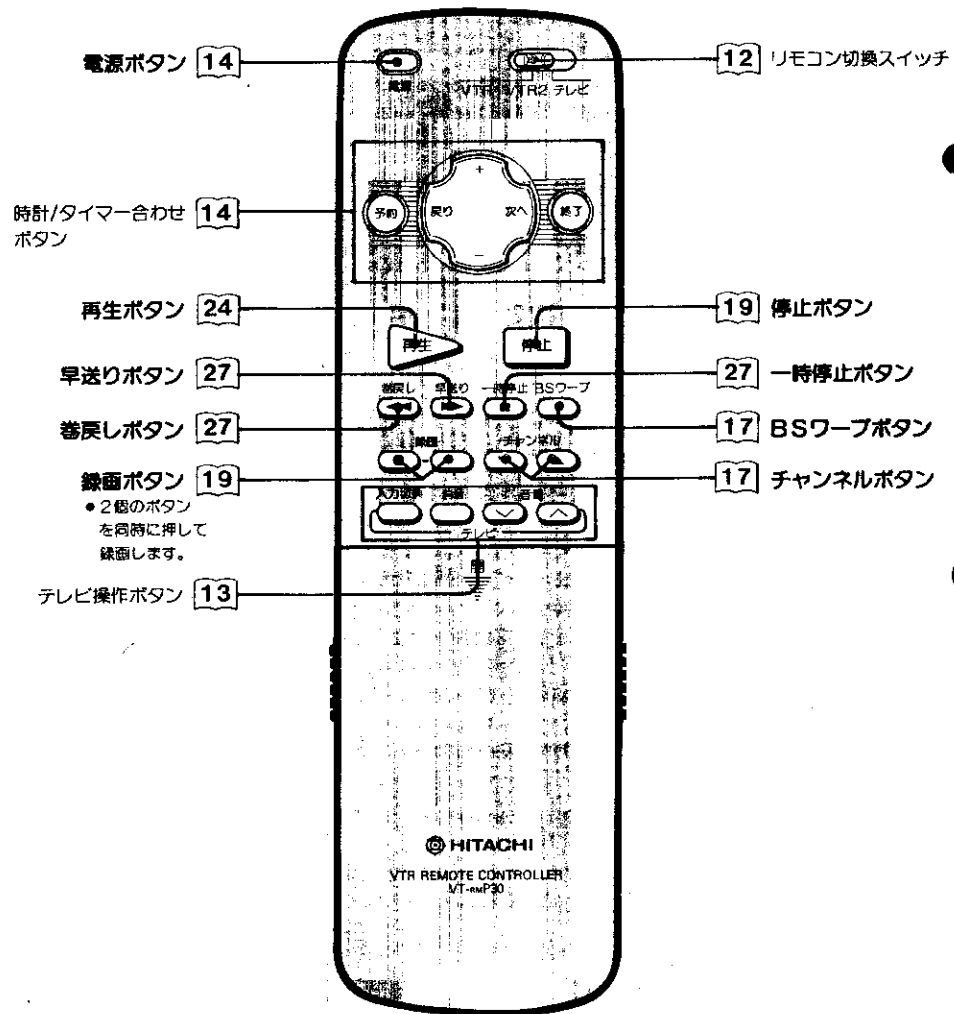
- 「目次」(表紙)でさがす。……対応するページの右端面にマーキングがしてあります。
- 「各部のなまえ」(4~8ページ)でさがす。
- 「索引」(67ページ)……最後のページをめくるとすぐ見ることが出来ます。

# 各部のなまえ

内の数字は詳しい説明のあるページです。

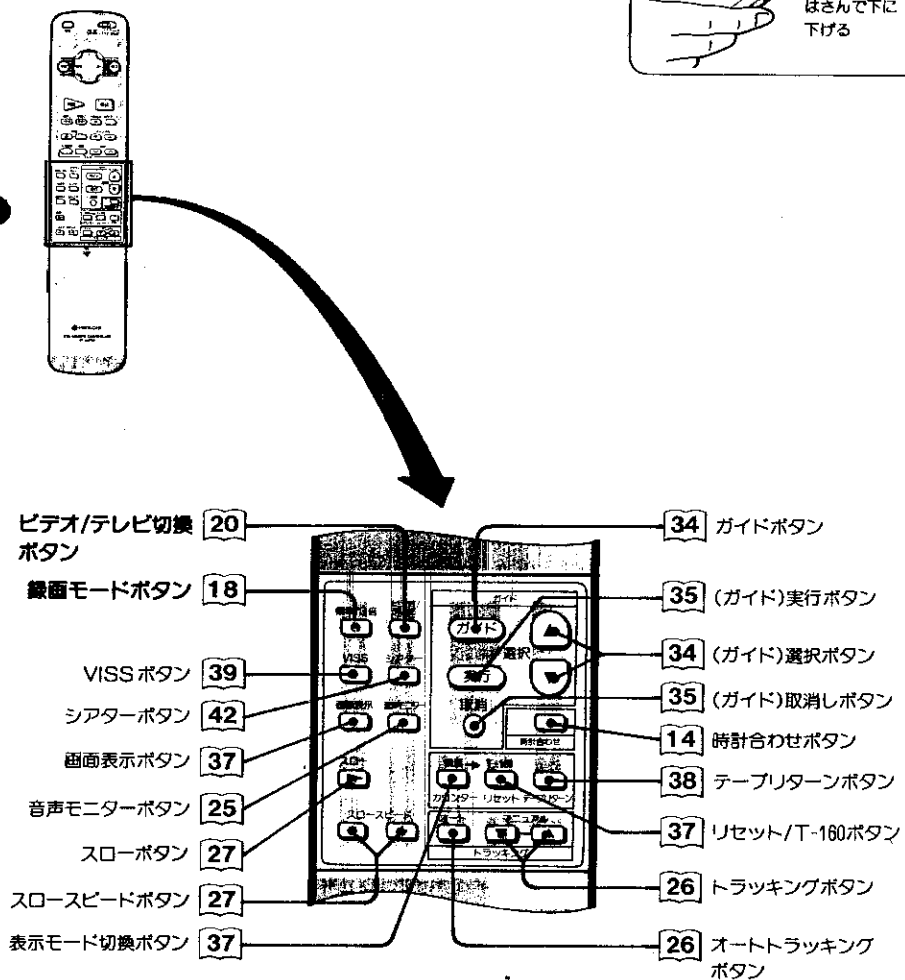
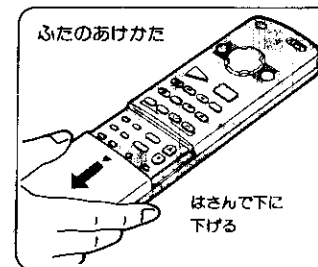
**リモコン** •  のボタンはリモコンだけにあるボタンです。(本体にはありません)

## ■リモコンのふたを開けたとき



(この説明書はリモコンでの操作を主体に説明しています。)

## ■リモコンのふたを開けたとき



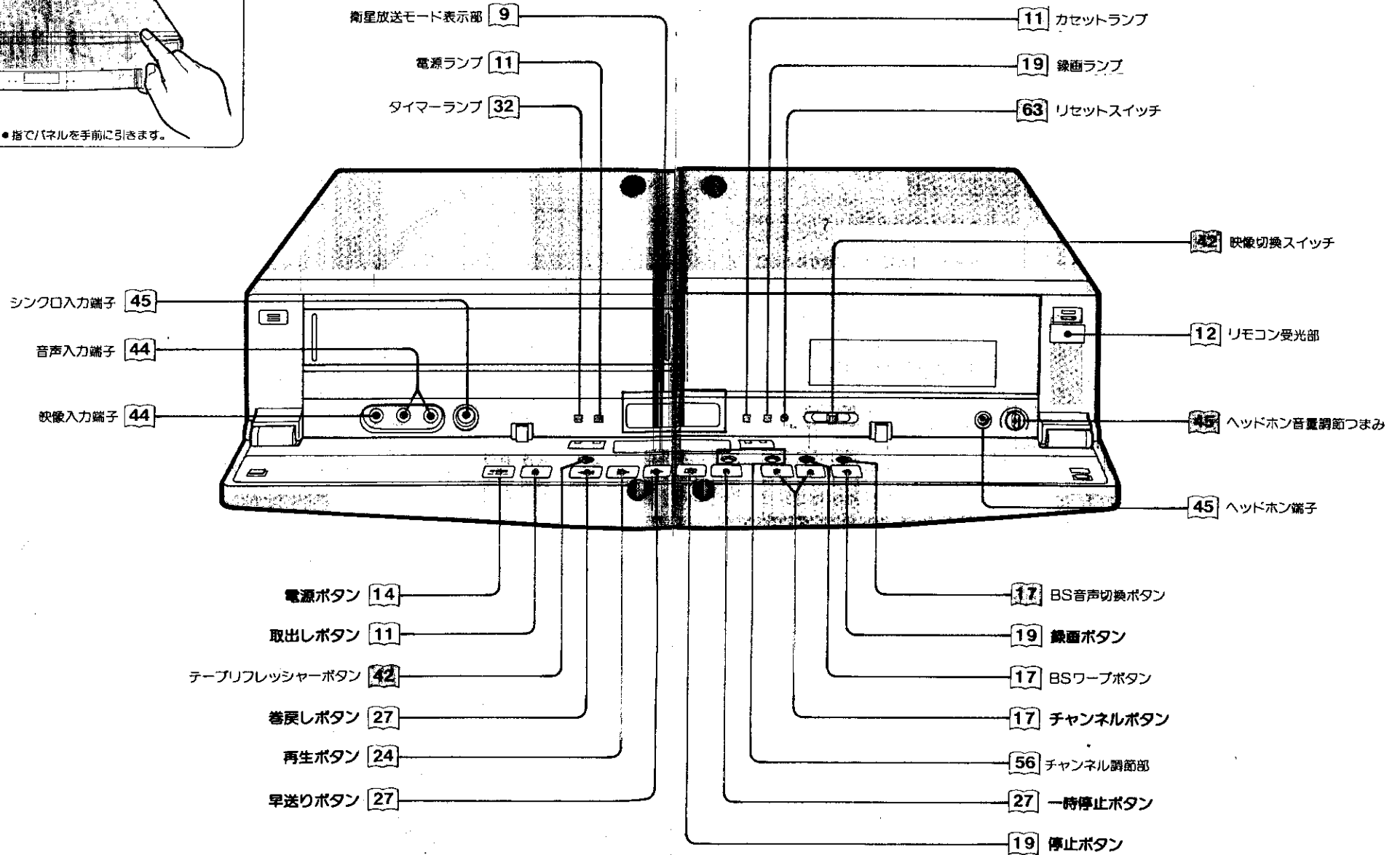
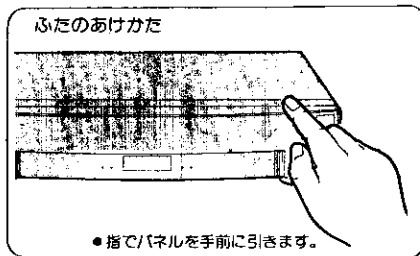
# 各部のなまえ(つづき)

☐内の数字は詳しい説明のあるページです。

(この説明書はリモコンでの操作を主に説明しています。)

## ふたの中

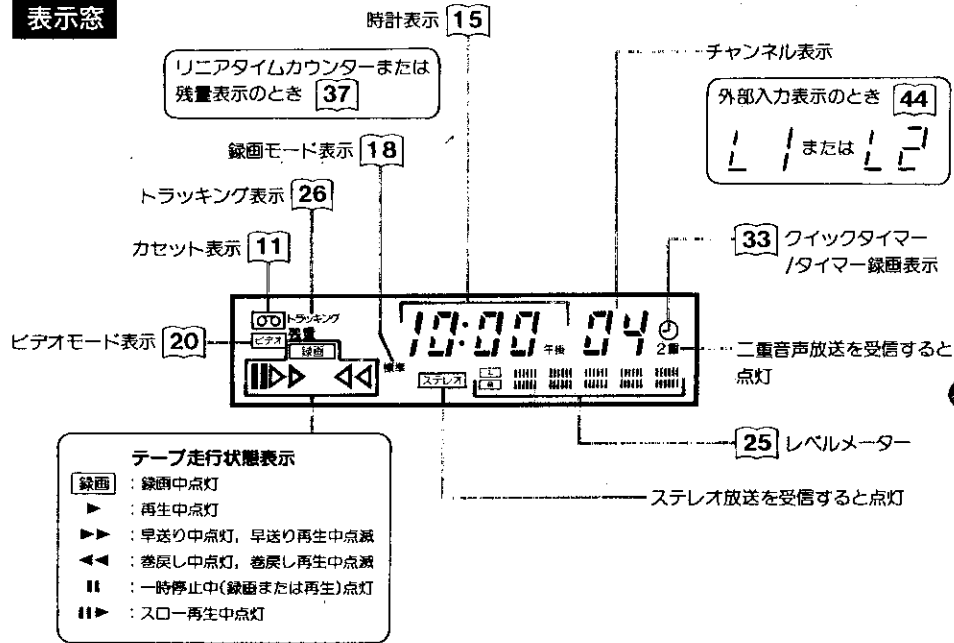
☐のボタンは本体だけにあるボタンです。(リモコンにはありません)



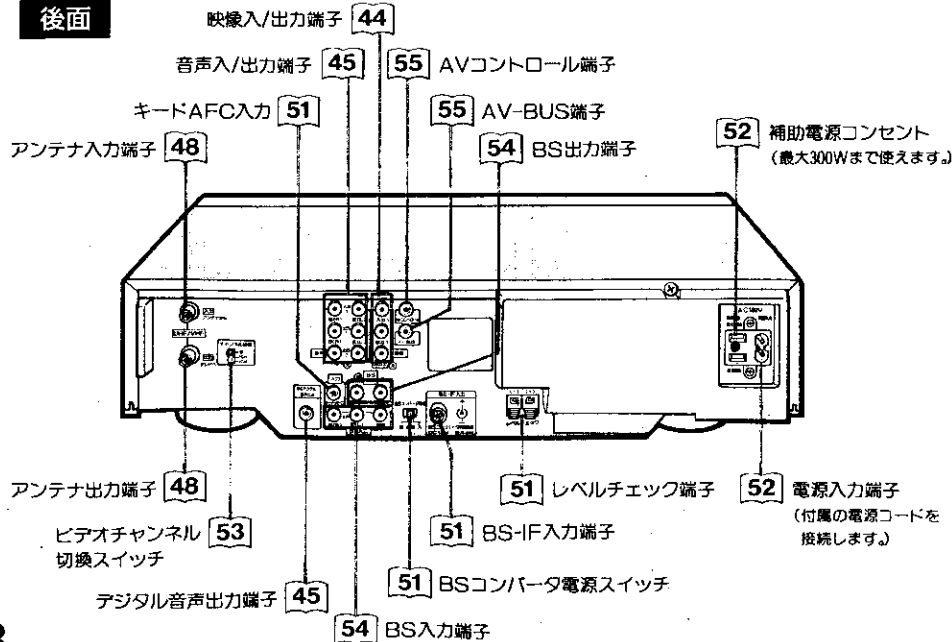
# 各部のなまえ (つづき)

□内の数字は詳しい説明のあるページです。

## 表示窓



## 後面



# 衛星放送の楽しみかた

## ■衛星放送とは……

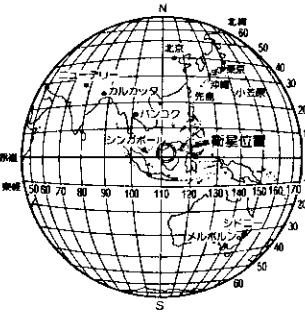
放送用静止衛星を中継として、テレビ電波を直接ご家庭に送ることを目的とした放送です。ご家庭ではゴースト妨害のない美しい画像、高品質な音声が楽しめます。

## ■衛星放送は、いわば宇宙に浮かぶテレビ塔からの放送

放送衛星は、赤道上空約36,000キロの静止衛星軌道に打ち上げられ、そこから常に日本上空に向けて電波を反射し続けます。電波はささぎられることなく、ちょうど太陽の光が届くように地上に到達します。地上放送のような電波障害を受けにくく、日本全国どこでも質の高い映像とPCM方式によるダイナミックサウンドが楽しめます。

## ■位置は、ボルネオ島上空。地球と同周期で回転します。

地球と同じ周期で回転していますので、この衛星を地球から見上げると、あたかも空の一点に静止しているようにみえます。



放送衛星は東京の経度より30°西へズレた東経110°の上空に位置します。

## ■衛星放送専用のアンテナが必要です。

設置場所によっては受信できない場合がありますので、販売店にご相談ください。アンテナの接続については51ページをご覧ください。

## ■BSとは……

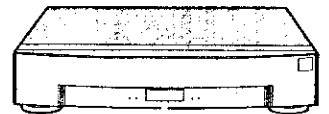
BSとは“Broadcasting Satellite” (衛星放送) の略称です。

## ■衛星放送の局数は……

日本ではBS1、BS3～BS13、BS15の奇数番号8局が割り当てられています。1991年4月現在BS3、BS7、BS11の3局が送電されています。このうちBS3は有料放送です。専用のアコーデを接続しないと正常な映像を見ることができません。

## ■衛星放送の音声は……

Aモード、Bモードの2種類があります。



Aモードのとき点灯します。 Bモードのとき点灯します。

BS放送を選ぶと点灯します。

●Aモード：テレビ音声と独立音声と一緒に送られてきます。

（例えば、ニュース番組のとき、その番組の音声とは全く別の音声（音楽など）も一緒に送られてきます。この全く別の音声は独立音声です。）

●Bモード：テレビ音声のみ送られてきます。

# 基本の使いかた

ビデオでは、録画、再生、タイマー録画が基本の使いかたです。  
この章では、これらについて説明してあります。

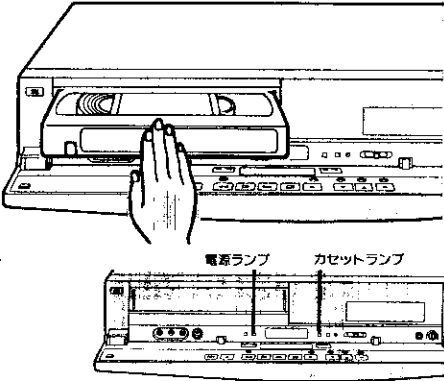
- テープの出し入れ **11**
- リモコンの使いかた **12**  
(乾電池を入れてビデオにまっすぐ向けて操作します。)
- 時計の合わせかた **14**  
(タイマー録画をするためには、時計合わせが必要です。)
- 衛星放送を見るには **16**
- テレビ番組の録画
  - 見ている番組を録画するとき **18**
  - 録画しながら別の番組を見るとき **20**
- テープの再生
  - 録画したテープを見る **24**
  - 録画・再生時こんなときは **26**
  - いろいろな再生 **27**
- タイマー録画
  - クイックタイマー録画 **28**  
(あらかじめ決めた時間だけ録画したあと、自動的にビデオを止めておくことができます。)
  - タイマー録画 **29**  
(1年先まで全部で8つの番組を予約できます。)
  - 予約の確認と取り消し **34**

# テープの出し入れ

本体操作部のふたをあけてから行います。

## 入れかた

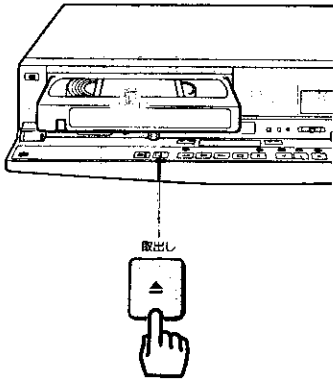
**中央部を押しながら入れる**



- 自動的に電源が入り、電源ランプとカセットランプが点灯します。
- 「つめ」の折れたテープを入れると自動的に再生を始めます。
- カセット挿入口に手や異物を入れないでください。ケガや故障の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

## 出しかた

**取出しボタンを押す**


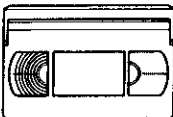
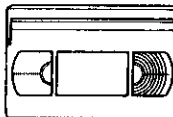


- 電源を入れなくてもテープを取り出せます。

## テープの「つめ」について(誤消去の防止)

<p><b>誤消去防止</b></p>  <p>つめ</p>	<p>大切な録画を誤って消さないために</p>  <p>●「つめ」を折る。</p>	<p>ふたたび録画するときは</p>  <p>●セロハンテープを二重にはる。</p>
---	--	---

**テープの走行方向について**

再生  (巻き始め)  (巻き終わり) 

**テープの録画時間について**

テープの種類と録画時間

テープの種類	(標準モード)	(3倍モード)
T-180	2時間40分	8時間
T-140	2時間20分	7時間
T-120	2時間	6時間
T-90	1時間30分	4時間30分
T-60	1時間	3時間
T-30	30分	1時間30分

●ビデオテープは裏返しては使えません。

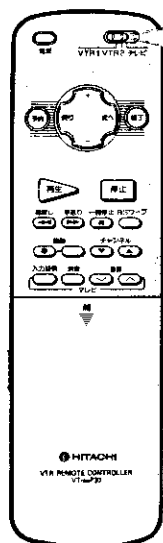
# リモコンの使いかた

## ビデオを操作するとき

お使いになる前に  
付属の乾電池を入れてください。



- 1 **ふたを開ける**
- 2 **乾電池を入れる**  
  
⊕と⊖を  
図の向きにして入れます
- 3 **ふたを閉じる**



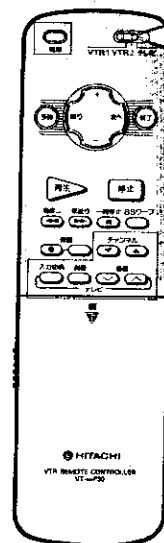
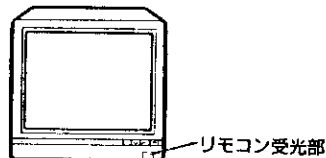
リモコン切換スイッチを  
"VTR1" にしてから操  
作します。

VTR1 VTR2 テレビ

## 乾電池について

- 乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンの到達距離が短くなったときは乾電池を交換してください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。また種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
- ショートさせたり、分解、加熱、また火に投入したりしないでください。

## テレビ操作をするとき



リモコン切換スイッチを  
"テレビ" にしてから操  
作します。

VTR1 VTR2 テレビ

□のボタンが使えます。

- 入力切換、消音、音量ボタンはリモコン切換スイッチの位置に関係なく、テレビの操作ができます。
- 電源、チャンネルおよびふたの中の音声モニターと画面表示ボタンはリモコン切換スイッチを"テレビ"にしたとき、テレビの操作ができます。

## こんなときは……

■リモコンで操作できるテレビは……  
●昭和60年以降に発売された、当社製ワイヤレスリモコン対応テレビのほとんどが操作できます。

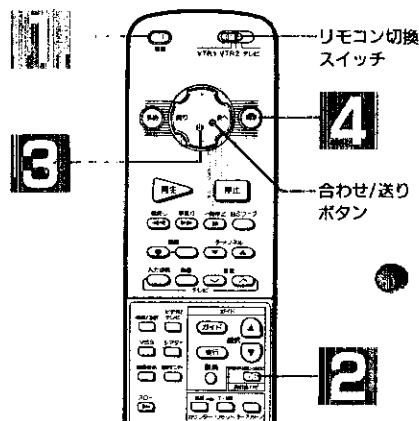
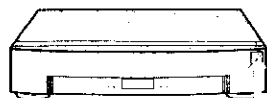
■リモコンが働かないときは……  
●リモコン切換スイッチが合っていない。ビデオを操作するときは → "VTR 1" テレビを操作するときは → "テレビ"

●このビデオは"VTR 1"の位置でビデオの操作ができるように調節されています。  
●また、このリモコンで2台のビデオが操作できるように"VTR 2"の位置があります。詳しくは [43]

- 乾電池が正しく入っていない。 [12] でもう一度確認してください。
- 障害物がある  
ビデオとリモコンの間に障害物があると、リモコンからの赤外線がビデオに届きません。
- 距離が離れすぎている  
ビデオ (テレビ) から約7メートル以上離れると操作できないことがあります。

# 時計の合わせかた

- 時計を合わせるときは、テレビの画面を見ながらリモコンのボタンで合わせます。
- 合わせ/送りボタンの(次へ)または(戻り)の部分を押して、合わせる部分を明るくした後、(+ )または(- )の部分で数字を合わせます。
- 時計を合わせておかないと、クイックタイマー録画やタイマー録画ができません。



たとえば……  
午後8時20分  
西暦1991年12月19日  
に合わせるとき

## こんなときは……

### ●時計を合わせるとき

- 時刻・年・月・日はどれを先に合わせても構いません。

### ●合わせている途中で間違えたとき

- (戻り)または(次へ)を押して直したい部分を明るくした後、(+ )または(- )で合わせます。

### ●合わせている途中で表示が消えたとき

- 操作が約1分以上中断すると、それまで合わせた内容が消えてしまいます。もう一度、②~④の操作をします。

### ●ビデオの時計を合わせた後、間違いに気がついたとき

- 下記の③~④の操作で合わせ直してください。

### ●停電があると

- 約30分以上停電するとビデオの時計は「---:---」となります。このときは下記の③~④の操作で合わせ直してください。

## 終わったら

### テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



入力切換ボタン

- 入力切換ボタンのないテレビは、ビデオ用のチャンネルを選びます。

### 1 ビデオの電源を入れる



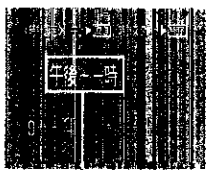
電源

### 2 時計合わせボタンを押す



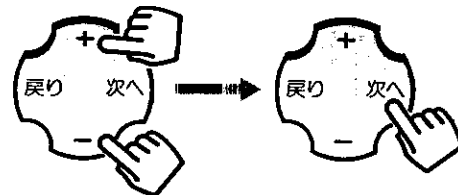
時計合わせ

- テレビに時計合わせの画面が現れます。

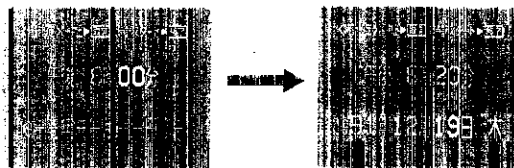


明るい部分の数字を合わせることができます。

### 3 時刻・年・月・日を合わせる



- (+ )または(- )を押して「午後8時」に合わせた後、(次へ)を押して明るい部分を「00分」に移動する。
- (+ )または(- )で「20分」を合わせた後、(次へ)を押す。
- 同じ要領で「1991年」、「12月」、「19日」を合わせる。



### 4 時報などに合わせて終了ボタンを押す

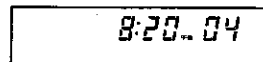


終了

- 数字を全部合わせ終わったら終了ボタンを押す。

- テレビ画面から時計表示が消え、ビデオの表示窓に時計が表示されます。

ビデオの表示窓



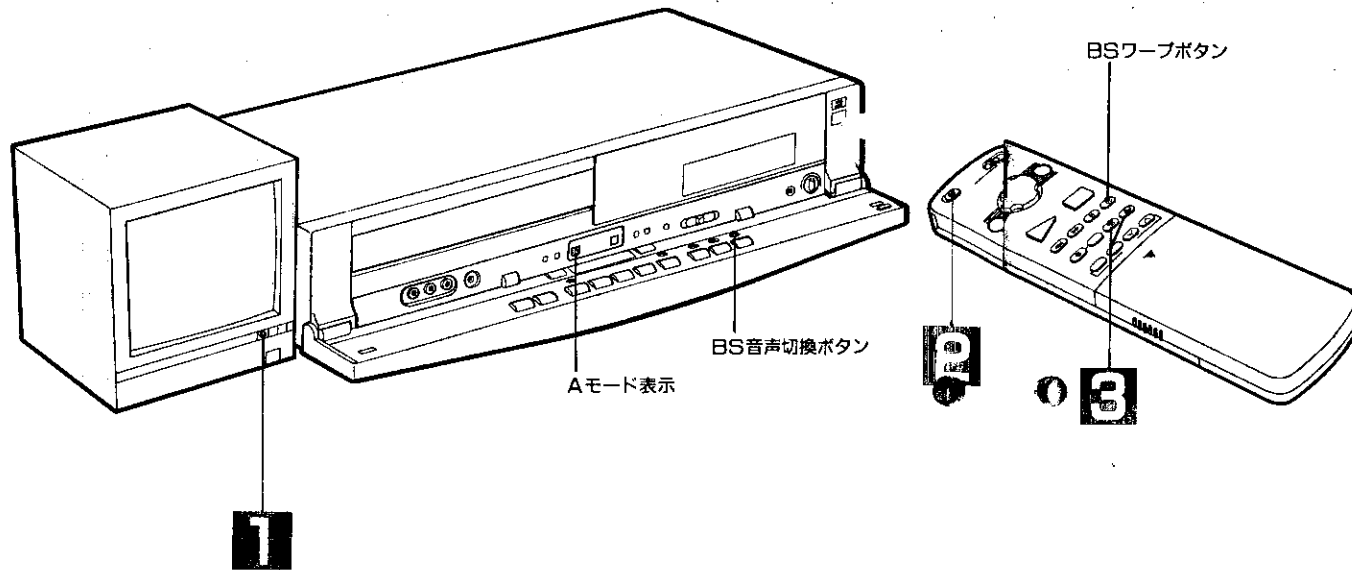
- ビデオの電源が入らないときは、リモコン切換スイッチが「VTR1」になっているか確認してください。

- (+ )または(- )を押し続けると数字は連続して変わります。
- (次へ)または(戻り)は押し続けても明るい部分は連続して移動しません。1回ずつ押してください。また(戻り)を押すと明るい部分が前へ戻ります。
- 時刻合わせのとき、数字を変えると「午前」、「午後」は数字に連動して自動的に切り替わります。

- ビデオの時計はこのときから時計動作を始めます。



# 衛星放送を見るには



### 1 テレビの電源を入れ 入力切換ボタンで 「ビデオ」を選ぶ

●テレビに入力切換ボタンがないときは、ビデオ用のチャンネル「1または2」に合わせる。

### 2 ビデオの電源を入れる

電源

### 3 見たい衛星放送 を選ぶ

チャンネル

●ビデオの表示窓に「BS」が表示されていないときは、BSワープボタンを押したあと、チャンネルボタン(▲または▼)を押すと、早く選局できます。

### ご注意!

BS3チャンネルは有料放送です。専用デコーダを接続しないと、正常な画面を見ることはできません。 [54]

### 衛星放送の選局のしかた

衛星放送は次の2つの方法で選局できます。

① チャンネルボタン(▲または▼)で選局する方法

- ボタン(▲)を押すとチャンネルは次の順序で変わります。

VHF 1, 2, …… 11, 12
UHF 13, 14, …… 61, 62
BS 1, 3, …… 13, 15

L2
L1

- チャンネルボタン(▼)を押すと逆の順序で変わります。

② BSワープボタンを使って選局する方法

- 途中のチャンネルを飛び越して素早く選局できます。  
例えばVHF 12チャンネルを選んでいるとき、BSワープボタンを押すと、BSチャンネルに変わります。
- 逆にBS放送を選んでいるとき、BSワープボタンを押すと、やはり途中のチャンネルを飛び越しふつうのテレビ放送のチャンネルに切りかわります。

— VHF放送 —

1, 2, …… 11, 12, 13 …… 61, 62

ふつうのテレビ放送

↓

BSワープ

↓

BSワープボタン

— UHF放送 —

BS放送 BS1, BS3 …… BS11 …… BS13, BS15

### テレビ音声/独立音声の切換

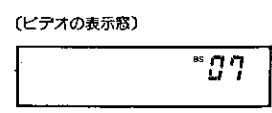
Aモード表示がついているとき、BS音声切換ボタンを押すたびにテレビ音声と独立音声が変わります。

テレビ/独立

- 独立音声を送信されていないとき、独立音声を選んで音は聞こえませんが、独立音声を選ぶと点灯。

A BS B

EXTRA



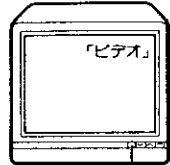
# テレビ番組の録画

## 見ている番組を録画するとき(同時録画)

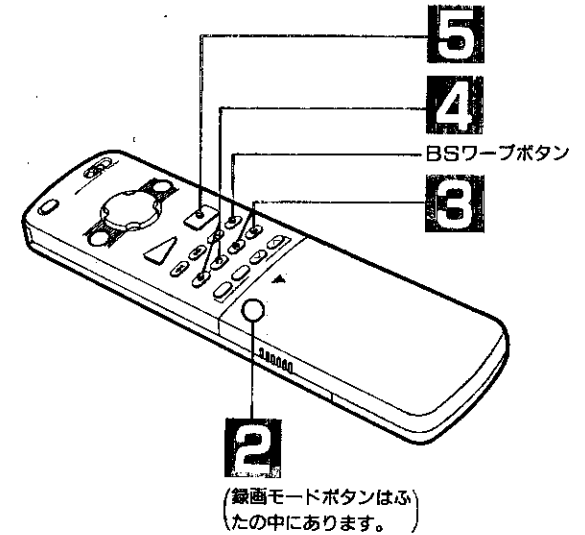
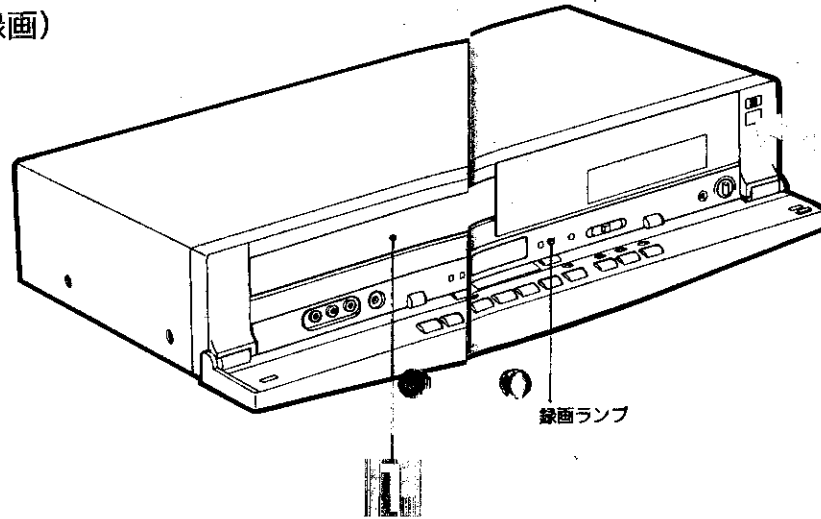
●ふつうのテレビ放送も衛星放送も同じ操作で録画できます。

### テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



入力切換ボタン



録画をやめるときは

<p><b>1</b> 「つめ」の折れていないテープを入れる</p> <p>●自動的に電源が入ります。</p>	<p><b>2</b> 録画モードを選ぶ</p> <p>●ボタンを押すたびに「標準」と「3倍」に切り変わり、ビデオの表示窓に表示されます。</p>	<p><b>3</b> 録画したいチャンネルを選ぶ</p> <p>●衛星放送を選ぶときは、BSワープボタンを先に押したあと、チャンネルボタン(▼または▲)を押すと、より早く選局できます。</p>	<p><b>4</b> 録画ボタンを押す</p> <p>●録画ランプが点灯し、録画が始まります。</p>	<p><b>5</b> 停止ボタンを押す</p> <p>●録画が終了します。</p>
---	---	---	--	--

●画質や音質を重視するときは「標準」を選びます。

●テレビに選んだ番組が現れないときは、ビデオ/テレビ切換ボタンを押す。



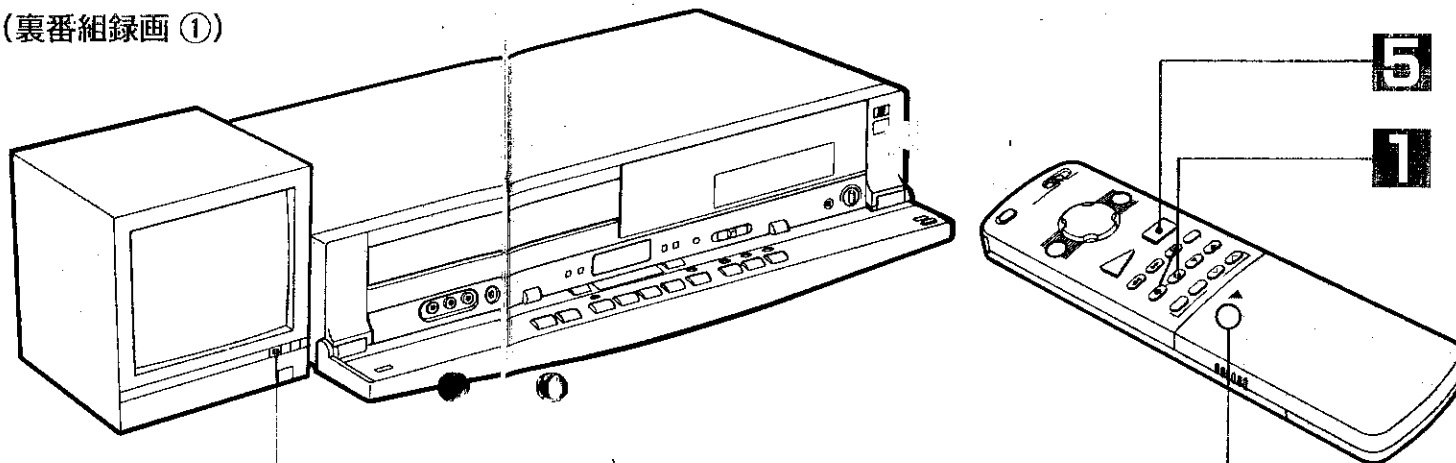
●「つめ」の折れたテープが入っていると、テープが出てきます。  
●テレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画されます。

●テープの最後まで録画すると自動的に巻戻します。(オートリwind)  
●録画したテープを見たいときは、巻戻しボタンを押して、テープを巻戻した後、再生します。

# テレビ番組の録画(つづき)

## 録画しながら別の番組を見るとき (裏番組録画 ①)

- この場合、次の2通りあります。操作が多少違います。
- ① 衛星放送を録画しながら、ふつうのテレビ放送を見るとき。  
または、ふつうのテレビ放送を録画しながら、別のテレビ放送(衛星放送以外)を見るとき。
  - ② ふつうのテレビ放送を録画しながら、衛星放送を見るとき。



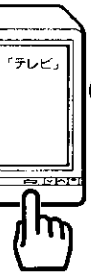
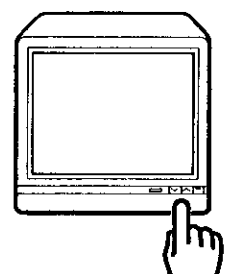



- ① 衛星放送を録画しながら、ふつうのテレビ放送を見るとき。  
または、ふつうのテレビ放送を録画しながら別のテレビ放送(衛星放送以外)を見るとき。

3・4

2  
(ビデオ/テレビ切換ボタン  
はふたの中にあります。)

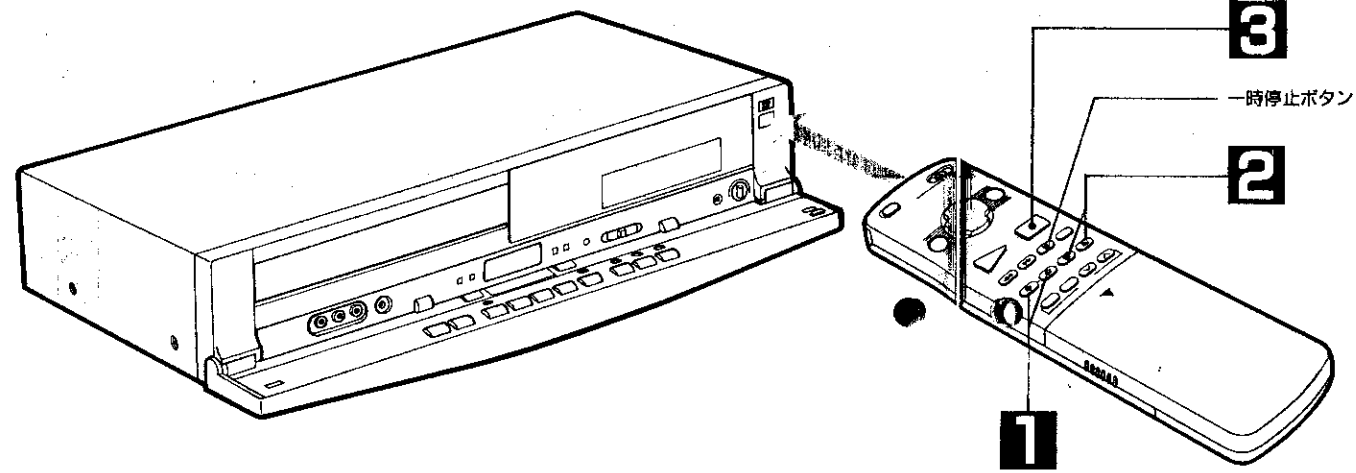
録画をやめるときは

<p><b>1</b> 録画を始める</p>  <p>●前ページの【1】～【3】の操作をして、録画を 始めます。</p>	<p><b>2</b> ビデオ/テレビ切換 ボタンを押す</p>  <p>●表示窓の <b>ビデオ</b> 表示が消えます。</p>	<p><b>3</b> テレビの入力切換ボタン で「テレビ」を選ぶ</p> 	<p><b>4</b> テレビを見たいチャ ンネルに合わせる</p>  <p>●テレビで選んだチャンネルが画面に現わ れます。 ●ビデオで録画している番組は変わりませ ん。</p>	<p><b>5</b> 停止ボタンを押す</p> 
--	--	--	--	---

- テープの最後まで録画すると、自動的に  
巻戻します。(オートリワインド)
- 録画したテープを見たいときは、巻戻し  
ボタンを押して、テープを巻戻した後、  
再生します。

# テレビ番組の録画(つづき)

## 録画しながら別の番組を見るとき(裏番組録画 ②)



② ふつうのテレビ放送を録画しながら衛星放送を見るとき

録画をやめるときは

<p><b>1 録画を始める</b></p> <p>録画</p> <p>●18ページII~IIIの操作をして、録画を始めます。</p>	<p><b>2 見たい衛星放送を選ぶ</b></p> <p>チャンネル</p> <p>●チャンネルボタンを押すと、自動的に衛星放送のチャンネルに切り替わります。表示窓は図のようになります。</p> <p>●テレビ画面のチャンネルも衛星放送のチャンネルに切り替わりますが、IIで選んだチャンネルが録画されています。</p>	<p><b>3 停止ボタンを押す</b></p> <p>停止</p>
---	--	------------------------------------

録画しているチャンネル

(ビデオの表示窓)

見ているBSチャンネル

**こんなときは**

■衛星放送を録画しながら別の衛星放送を見るとき

- この場合、お手持ちのテレビがBSチューナーを内蔵しているとき可能です。

■録画中に別の番組に切替えて録画したいとき

- 一時停止ボタンを押した後、チャンネルを切替える。

一時停止

チャンネル

- チャンネルを切替えた後、一時停止ボタンをもう一度押すと、録画が始まります。

■録画中に不要な場面(コマーシャルなど)を飛ばして録画したいとき

- 一時停止ボタンを押す。

一時停止

- テープ走行が一時止まります。
- もう一度ボタンを押すと、再び録画できます。
- 録画一時停止を約5分続けると、テープとヘッド保護のため、自動的に停止します。

- ふつうのテレビ放送を録画中にチャンネルを切替えると自動的に衛星放送のチャンネルを選局できます。ただし録画一時停止または停止したときはふつうのテレビ放送のチャンネルに切り替わります。
- タイマー録画やクイックタイマー録画中もふつうのテレビ放送を録画しながら、衛星放送を見ることができます。

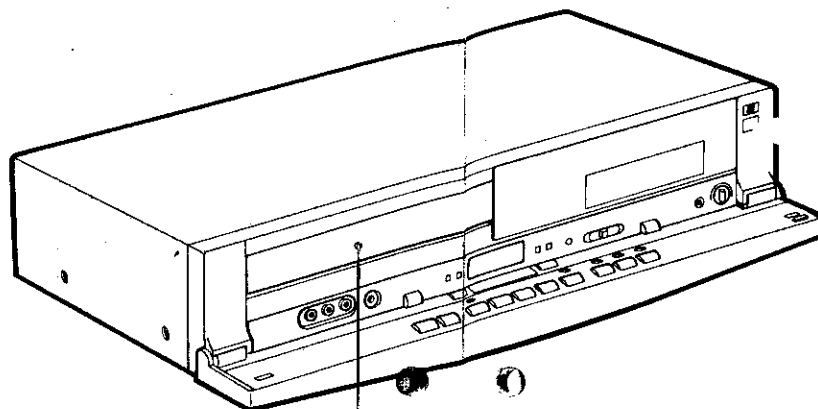
# 録画したテープを見る

## テレビの準備

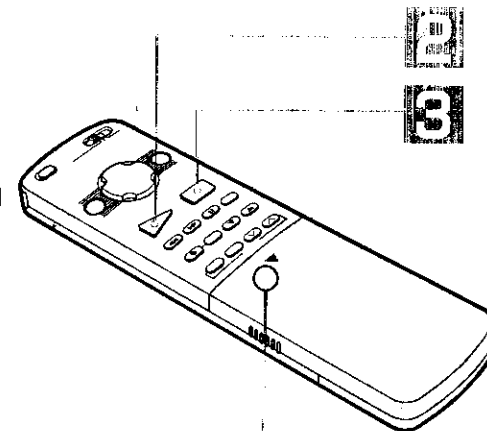
1. テレビの電源を入れる。
2. テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



入力切換ボタン



1



音声モニターボタン  
(ふたの中にあります。)

## 再生をやめるときは

<p><b>1</b> 録画したテープを入れる</p> <p>「つめ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自動的に電源が入ります。</li> </ul>	<p><b>2</b> 再生ボタンを押す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●再生が始まります。</li> <li>●迫力あるサウンドを楽しみたいときは <b>[42]</b>。</li> </ul>	<p><b>3</b> 停止ボタンを押す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●テープを最後まで再生すると、自動的に巻戻します。(オートリwind)</li> </ul>
---	--	--

●「つめ」の折り取られているテープを入れると、自動的に再生を始めます。 **[41]**

●テープを早送りまたは巻戻したいときは、停止ボタンを押したあと、早送りまたは巻戻しボタンを押します。

●テープを巻戻し中に電源を切るとテープを最初まで巻戻した後、自動的に電源が切れます。(オートリwindシャットオフ)

## こんなときは……

音声多國放送を録画したテープを見るとき

- 音声モニターボタンで聞きたい音を選びます。



- ボタンを押すたびに、図のようにレベルメーターの表示と音が切り替わります。

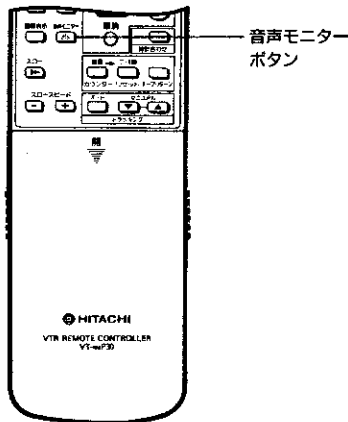
ステレオ(主音声と副音声)	左の音声(主音声)	右の音声(副音声)	モノラル(主音声)

- ビデオで選んだチャンネルを見ているときも、音声モニターボタンを押すと、上のように聞こえる音を選びます。

# 録画・再生時こんなときは

## ■二重音声放送を録画したいとき

- 特別な操作はいりません。ステレオ放送はステレオで二重音声放送は主音声(日本語)と副音声(英語)が同時に記録されます。
- 録画中は音声モニターボタンで聞きたい音を選ぶことができます。(録音される音声には影響がありません。)



## ■再生したときの絵がおかしいとき (デジタルオートトラッキング機能)

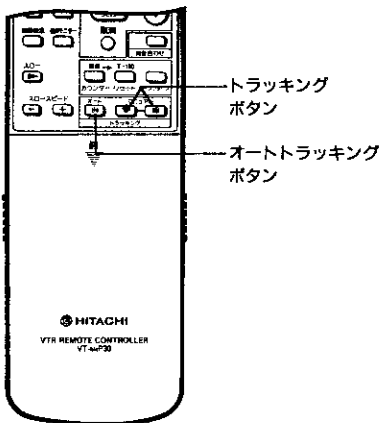
- テープの再生を始めると、オートトラッキング機能が働き、自動的に最も画面がきれいになるように調節します。このときビデオの表示窓の「トラッキング」が数秒間点滅します。



- テープに傷がついていたり、あるいは録画状態の悪いテープはオートトラッキング機能が正常に働かないことがあります。この場合、トラッキングボタンを押して、最も画面がきれいになるように調節します。

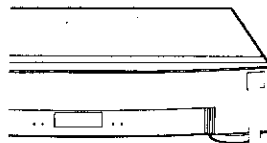


- トラッキングボタンを押した後、オートトラッキングボタンを押すと、再びオートトラッキング機能が働きます。(通常は、オートトラッキング機能が働くようにしてご使用ください。)



# いろいろな再生

再生中に下記操作をするといろいろな再生ができます。いろいろな再生中は音は出ません。



## 静止画再生(見たい画面を止めて見る)

一時停止ボタンを押す



- ボタンをもう一度押すと再生に戻ります。
- 静止画再生を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため自動的に停止します。

## スロー再生(ゆっくりした速さで見る)

スローボタンを押す



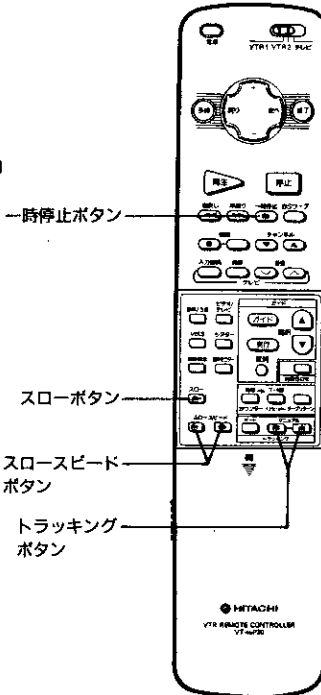
- スロースピードボタンで速度を調節できます。
- スロー再生を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため自動的に停止します。
- 再生ボタンを押すと再生に戻ります。

## 早送り(巻戻し)再生(画面を見ながら見たい部分を探す)……ビジュアルサーチ

早送りまたは巻戻しボタンを押す



- 見たい画面が現われたら、再生ボタンを押す。
- 早送り(巻戻し)再生中は画面に数本のノイズが出ます。



## こんなときは……

### ■静止画再生/スロー再生の画面が上下にゆれるときは

- 静止画再生にして、トラッキングボタンを押して調節します。
- スロー再生の画面のゆれも抑えることができます。
- テレビによってはゆれを抑えることができないことがあります。

### ■静止画再生/スロー再生でノイズが出たときは

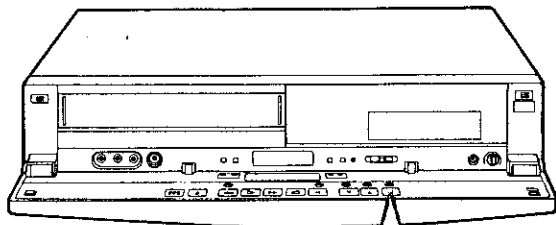
- スロー再生にして、トラッキングボタンで調節します。
- 静止画再生も自動的にノイズが少なくなります。

# クイックタイマー録画

(本体のボタンで操作します。)

あらかじめ決めた時間だけ録画したあと、自動的にビデオを止めておくことができます。

ご注意：ビデオの時計を合わせておかないと、クイックタイマー録画はできません。



録画を始めた後、もう一度録画ボタンを押す (リモコンの録画ボタンでは操作できません。)



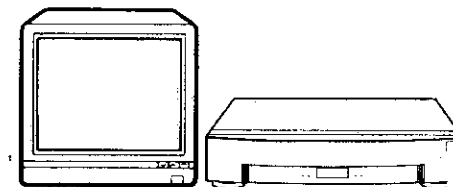
- ボタンを押すたびに図のように表示窓の録画時間が変わります。
- 表示された時間だけ録画した後、自動的に電源が切れます。
- クイックタイマー録画中は、ビデオの表示窓に録画の残り時間が表示されます。
- クイックタイマー録画中に、録画ボタンを押すと録画時間を変更することができます。

通常の録画 8:00-08	30分録画 0:30 08
4時間録画 4:00 08	1時間録画 1:00 08
3時間録画 3:00 08	1時間30分録画 1:30 08
	2時間録画 2:00 08

● クイックタイマー録画中に録画をやめたいときは、電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押します。

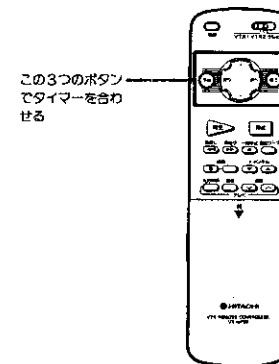
# タイマー録画

- タイマーを合わせておくと、指定した時刻にビデオが自動的に録画を始めます。
- 今日から一年先まで、全部で8つの番組を予約することができます。
- 毎日の連続ドラマや毎週1回の映画も予約することができます。

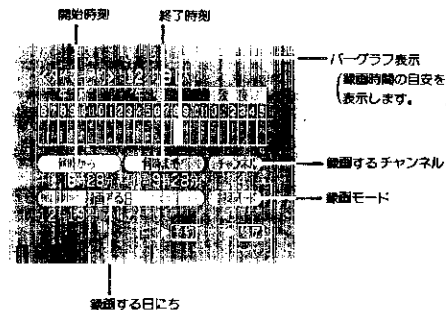


## タイマーを合わせるには

- リモコンをビデオに向け、3つのボタンで合わせます。
- 予約ボタンを押すと、テレビ画面にタイマー合わせの画面が現れますので、これを見ながら合わせます。



(タイマー合わせ画面)



- 今の時刻(現在時刻)から1時間の番組予約の内容が自動的に現れます。
- 合わせ直したい部分だけ合わせ直すだけで予約することができます。



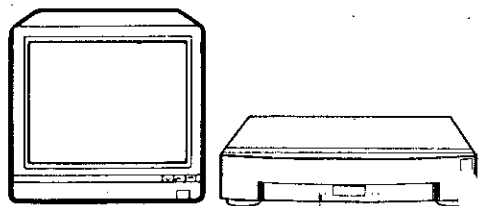
(録画する日) だけを合わせ直したとき

次ページへ続く

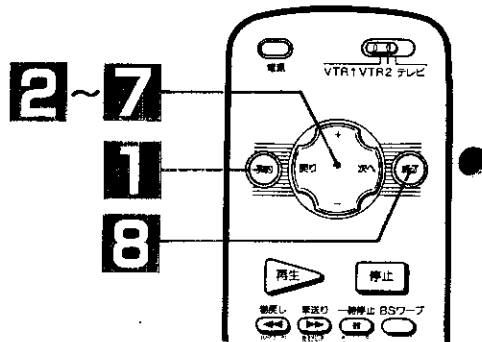
では、早速次ページの例にならってタイマーを合わせてみましょう

基本の画面から  
クイックタイマー録画/タイマー録画

# タイマー録画(つづき)



タイマーランプ



たとえば  
午後9時02から午後10時54分まで  
8チャンネルを12月20日に  
標準モードで録画するとき(1回録画)

## ご注意!

- 開始時刻または終了時刻を今の時刻(現在時刻)より前に合わせると、録画する日には自動的に一年後に切替わります。
- 予約終了前に、必ず録画する日にちが合っているか確認し、正しく合わせてください。
- 深夜から早朝にかけての番組(たとえば午前2時~午前7時)を予約するとき、バーグラフ表示は午前6時までしか出ませんが、予約は正常にできます。

## こんなときは……

- タイマーを合わせるとき
  - 合わせる順番はどれを先に合わせてもかまいません。(次へ)または(戻り)で明るい部分を合わせたいところへ移し、(+)(-)で合わせます。
- 途中で間違えたとき
  - (次へ)または(戻り)を押し、修正したい部分を明るくした後(+)(-)で合わせ直します。
- 途中で予約をやめたいとき
  - 予約ボタンを押してください。
- 途中で操作を中断すると
  - 途中で約1分以上操作を中断すると、画面は消えます。もう1度、予約ボタンを押してください。
- BS放送をタイマー録画するとき
  - 手順目でBS放送を選ぶとタイマー録画できます。ただし、JSBのデコーダを接続しているときは、タイマー録画が始まる前に、必ずデコーダの電源を入れてください。
  - 独立音声/テレビ音声の切替えはタイマー録画が始まる前に必ず番組に合わせて切替えておいてください。
- 当社の従来型デオのリモコンを使うとき
  - リモコンに時計表示窓が付いているものは、リモコンの予約内容をそのまま本機に転送することができます。

次ページへ続く

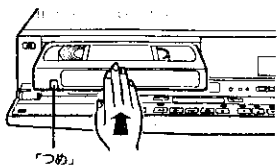
## 準備

- テレビの電源を入れ、テレビの入力切替ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



入力切替ボタン

- ビデオの電源を入れ、「つめ」の折れないカセットを入れる。



「つめ」

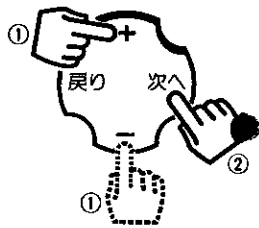
## 1 予約ボタンを押す



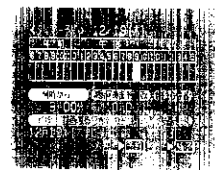
- テレビに今から1時間の番組予約の内容が自動的に現われます。
- この内容でタイマー録画したいときは、目の終了ボタンを押すだけでタイマー録画ができます。



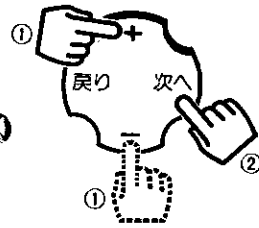
## 2 開始時刻の「時」を合わせる



- (+ )または(-)を押し、「午後9時」を合わせる。合わせたら(次へ)を押す。



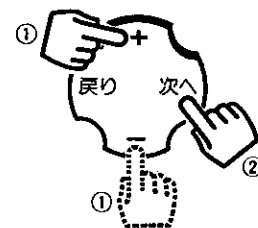
## 3 開始時刻の「分」を合わせる



- (+ )または(-)を押し、「02分」を合わせる。合わせたら(次へ)を押す。



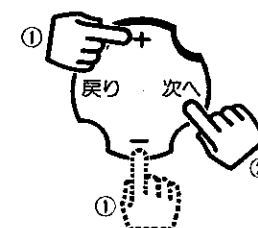
## 4 終了時刻の「時」・「分」を合わせる



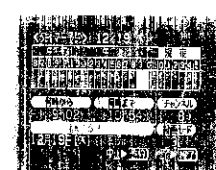
- 同じ要領で「午後10時54分」を合わせる。合わせたら(次へ)を押す。



## 5 録画するチャンネルを合わせる



- (+ )、(-)で「8」チャンネルを合わせる。合わせたら(次へ)を押す。



- 時計を合わせていないときは、時計合わせの画面が現われます。
- (次へ)または(戻り)を1回ずつ押し、明るい部分を合わせたいところへ移動した後、(+)(-)で合わせます。

- 開始時刻を変えると、終了時刻も自動的に1時間後に変わります。
- 「午前」、「午後」は数字と運動して変わります。

- (+ )または(-)は押し続けると連続して数字が変わります。
- (次へ)または(戻り)は押し続けても明るい部分は連続して移動しません。

- 終了時刻を変えたときは、開始時刻は変わりません。
- 終了時刻を変えた後は、開始時刻を変えても終了時刻は変わりません。

- 外部機器から録画するとき、チャンネルが「L1」または「L2」(外部入力)になるまで(+ )または(-)ボタンを押します。



# タイマー録画(つづき)

## ■毎日同じ時間の番組または、毎週同じ時間の番組を予約するには

- ①(次へ)または(戻り)を1回ずつ押し、(に録画します)の部分明るくする。
- ②(+)を1回ずつ押し、希望の画面に合わせる。  
●(-)を押すと逆の順番で変わります。



この部分を明るくする



(毎週)



(日~土)



(月~土)



### ■画面に(予約確認)が出たとき

- (月~金)または(月~土)の毎日予約を選んだとき、(予約日確認)が画面に出ることがあります。このときは録画する日にちが合っているか確認し、正しく合わせてください。

## こんなときは……

### ■録画モードを「オート」に合わせたとき

- テープの残量に応じて自動的に録画モードが切り替わります。最初は「標準」で録画を始め、途中でテープがなくなりそうになると、録画モードを自動的に「3倍」に切換えます。
- 録画モードの切換わった部分を再生すると映像/音声がかかります。

### ■予約した内容の確認や取消しをするとき

- 次ページをご覧ください。

### ■タイマー録画中に録画をやめたいとき

- 電源ボタンを押した後、10秒以内に停止ボタンを押します。

### ■停電があると

- 約30分以上停電すると「---」となり、時計と予約内容が消えてしまいます。もう一度時計と予約を合わせ直してください。

### ■予約内容が重なったとき

- 先に始まった番組が最後まで録画された後、もう一つの番組が途中から録画されます。

### ■タイマー録画予約したあと、ビデオをふつうに使いたいとき

- ビデオの電源を入れると、ふつうに使えます。使い終わった後は必ずビデオの電源を切ってください。ビデオの電源を切り忘れるとタイマー録画できません。

電源を切り忘れた場合でも、タイマー録画開始5分前になると、自動的にビデオの電源を切る機能があります。詳しくは [41]

### ■タイマー録画中は

- 一時停止などのボタン操作はできません。

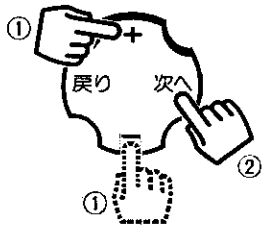
### ■続けて2つ以上の番組を予約するとき

- 前ページ目の操作のあと、電源が切れる前に[時~分]の操作をくり返します。

### ■タイマーランプ「①」が点滅しているとき

- 「つめ」の折れていないテープが入っていないため、タイマー録画できません。「つめ」の折れていないテープを入れ、電源を切ってください。

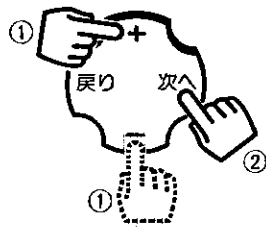
## 6 録画する日にちを合わせる



- (+), (-)で「12月20日」を合わせる。合わせたら(次へ)を2回押す。



## 7 録画モードを合わせる



- (+), (-)で録画モードを合わせる。



## 8 予約内容を確認した後、終了ボタンを押す



- テレビ画面は下のように変わります。
- ①の画面が現れた後、自動的にビデオの電源が切れ、タイマー録画予約待機の状態になります。

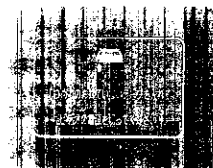
①



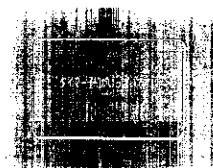
②



## 予約または、終了ボタンを押したとき、警告表示が出ることがあります



- 「つめ」の折れていないテープが入っていません。



- すでに8つの予約があります。予約したいときは、予約を1つ取消してから予約します。予約を取消するときは [34]

- (+ )を押すたびに「3倍」→「標準」→「オート」の順で変わります。( - )を押すと、逆の順番で変わります。
- 「オート」を選ぶとテープ残量に応じて録画モードが自動的に切り替わります。 [33]

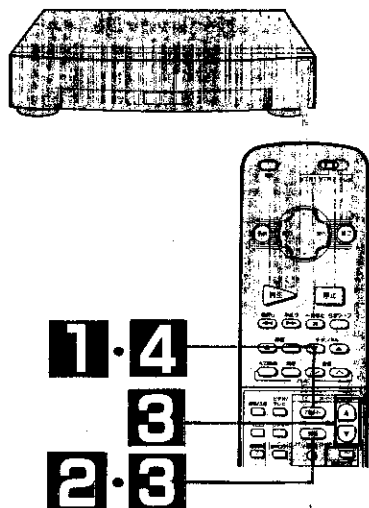
- テレビの電源は自動的に切れません。テレビを見ないときは消してください。

- 「つめ」の折れたテープが入っていたり、またはテープが入っていないときは、警告表示が出て、電源は切れません。

# 予約の確認と取り消し

テレビ画面を見ながら操作します。

予約内容を確認するには



### 準備

- テレビの電源を入れ、入力切替ボタンで「ビデオ」を選ぶ。

入力切替ボタン

- ビデオの電源を入れる。

### 1 ガイドボタンを押す

ガイド

- メニュー画面が現われます。

(テレビ画面)

### 2 実行ボタンを押す

実行

- 「→」が「1. 予約の確認/取消」の位置になっていないときは、選択ボタン(▲、▼)で位置を合わせてから実行ボタンを押す。
- 予約内容の画面が現われます。

### 3 選択ボタン(▲または▼)を押した後、実行ボタンを押す

選択

実行

- 選択ボタンで「→」を見たい予約番号に合わせた後、実行ボタンを押す。

### 4 もう一度、ガイドボタンを押す

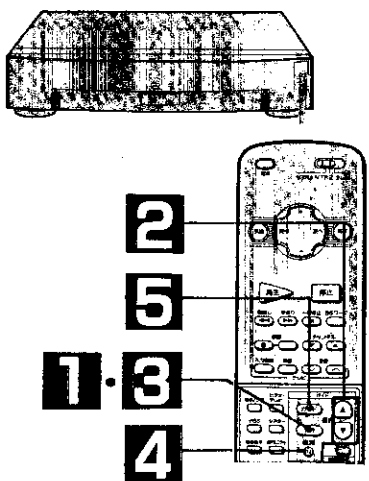
ガイド

- 元の画面に戻ります。

詳しい予約内容が見たいときは

確認が終わったら

予約内容を取り消すには



### 1 予約内容の画面を出す

実行

- 上の「予約内容を確認するには」の「準備」と同、同様の操作をする。
- 予約内容の画面が現われます。

### 2 選択ボタン(▲または▼)を押す

選択

- ボタンを押して「→」を取消したい予約番号の位置に合わせる。
- 例えば予約番号3を取消したいとき。

### 3 実行ボタンを押す

実行

- 予約番号3の詳しい予約内容の画面が現われます。

### 4 取消しボタンを押す

取消

### 5 もう一度、ガイドボタンを押す

ガイド

- 元の画面に戻ります。

●メニュー画面および予約内容を表示した画面は約1分たつと、自動的に元の画面に戻ります。

# 便利な使いかた

この章では、本機でできる便利な使いかたを説明してあります。マスターされると大変便利に、本機をお使いいただけます。

## ● 画面表示 37

(テレビの画面に受信チャンネルやリニアタイムカウンターなどの表示が出ます)

## ● 便利な画面のさがしかた

- リニアタイムカウンター/テープリターン機能 38
- VISS (頭出し信号を使って番組の頭をさがします) 39

## ● お好みセレクト 40

(ビデオの動作機能をお好みに合わせて選べます)

## ● その他の便利な機能

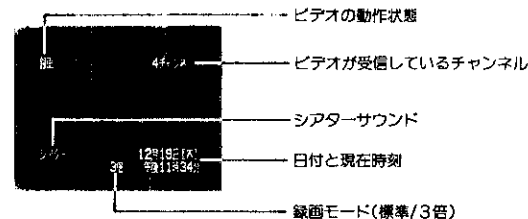
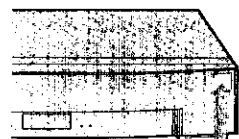
- シアターボタン/映像切換スイッチ/テープリフレッシュボタン 42
- リモコンで2台のビデオを操作するには 43

## ● テレビ以外の機器との接続使用

- テープのダビング 44
- オーディオ録音するには 45
- 衛星放送のリレータイマー録画 46

# 画面表示 (テレビ画面を見ながら) 操作します。

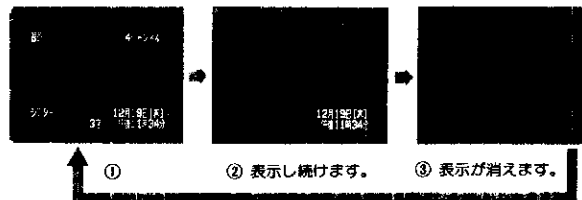
ビデオを操作すると、その都度テレビ画面に下図の表示が自動的に約5秒間出ます。



- 画面表示ボタンまたは表示モード切換ボタンでも画面表示を切替えることができます。

## ■ 画面表示ボタンで画面表示を切替える

- ボタンを押すたびに、次のように表示が切替わります。



- ③の状態を選ぶとビデオを操作しても何も表示が出ません。テープ編集時、本機を再生側ビデオに使うとき便利です。……モード表示 OFF

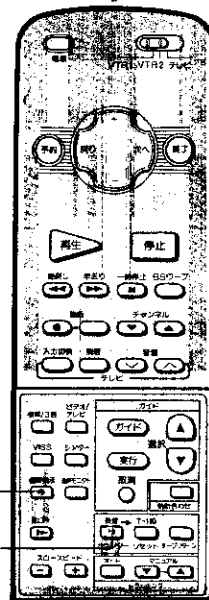
## ■ 表示モード切換ボタンで画面表示を切替える

- ボタンを押すたびに、次のように切替わります。

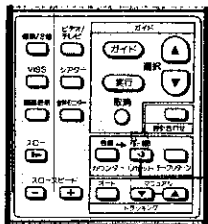


- ビデオの表示窓も一緒に切替わります。

画面表示ボタン  
表示モード  
切換ボタン



## ■ テープ残量時間表示について



リセット/T-160  
ボタン

- 残量時間は録画または再生を始めると約30秒後に表示されます。
- 上の③の例では録画モードが「3倍」で、テープの残量時間は37分です。
- T-150やT-140テープを使うときは、残量時間表示のときリセット/T-160ボタンを押して、テレビ画面に「T-160」を表示させてください。
- T-30/60/90/120/140/160テープは、残量時間を正しく表示しますが、これら以外のテープや何も録画していないテープは正しく表示しません。

# 便利な画面のさがしかた (テープリターン機能)

リアタイムカウンターを使うとテープリターン機能で見た画面を簡単にさがすことができます。

**■リアタイムカウンターについて**  
テープを入れてテープが走行すると「0:00:00」からスタートし、経過時間を「時・分・秒」で表示します。

**■リアタイムカウンターを選ぶには表示モード切換ボタンを押します。37**

- ビデオの表示窓とテレビ画面の両方にリアタイムカウンターは表示されます。

(テレビ画面)

(ビデオの表示窓)

時  
分  
秒

0:01:20 00

時 分 秒

- テープを取り出したときは、自動的に「0:00:00」にリセットされます。

**ご注意：リアタイムカウンターはテープに何も録画されていない部分では動作しません。**

表示モード切換ボタン

## テープリターン機能

リアタイムカウンターを「0:00:00」に合わせた位置の頭出しができます。

**1** 録画または再生中に、もう一度見たい場面でリセットボタンを押す

**2** 録画や再生が終わったら、停止ボタンを押した後、テープリターンボタンを押す

リセット

テープリターン

- リアタイムカウンターが表示されていないときは、表示モード切換ボタンを押してリアタイムカウンター表示を選びます。
- ビデオの表示窓に「REW」または「FF」が表示され、「0:00:00」の位置まで自動的に巻戻し(早送り)されます。

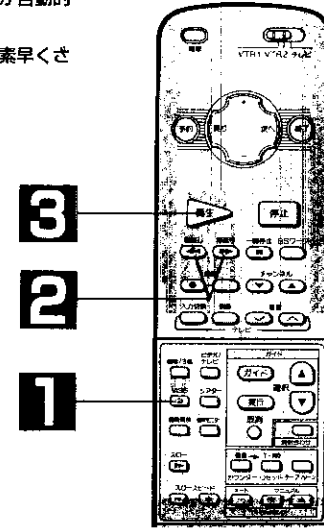
**ご注意**

- 何も録画されていない部分と録画を始めた部分のつなぎ目付近を0:00:00に合わせると、正しく動作しないことがあります。
- 0:00:00まで短い間隔(15秒以内)では、テープリターン機能は働きません。

表示モード切換ボタン

## VISS(VHS Index Search System)機能 (録画を始めた部分の頭出しが簡単ができます。)

本機では録画を始めるたびにVISS信号が自動的に番組の頭の部分に記録されます。このVISS信号を検知して見たい番組を素早くさがすことができます。



**1** 停止状態でVISSボタンを押す

**2** 早送りまたは、巻戻しボタンを押す

**3** 見たい番組が現われたら再生ボタンを押す

VISS

早送り または 巻戻し

再生

- テレビ下の画面が現われます。
- 番組の頭(VISS番号の部分)まで早送りまたは巻戻された後、自動的に15秒間再生をくり返します。
- 再生になります。

### VISS信号は

録画ボタンを押すと、自動的に記録されますが、録画一時停止から録画に戻しても記録されません。ただし音声だけ録音するときは、録画一時停止から録画に戻したときでも記録されます。

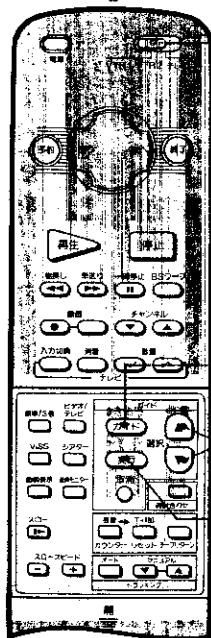
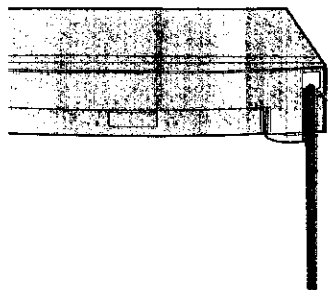
### VISS信号を検知しないとき

次のような場合、VISS信号を検知しないことがあります。

- テープの巻始めから録画を始めたとき。
- 録画してある時間が0分以内の番組。
- VISS信号が記録されている付近で巻戻し(または早送り)ボタンを押したとき。

# お好みセレクト (テレビ画面を見ながら) 操作します。

ビデオの動作機能をお好みに合わせて選ぶことができます。



リモコン切換  
スイッチ

1・6  
2・4  
3・5

**1** ガイドボタンを押す

ガイド

●メニュー画面が出ます。

**2** 選択ボタンを押す

選択

●「→」を「ビデオモード合  
わせ」に移動する。

**3** 実行ボタンを押す

実行

●お好みセレクトの画面が出  
ます。

**4** 選択ボタンを押す

選択

●「→」を合わせたい位置に  
移動する。

**5** 実行ボタンを押す

実行

●ボタンを押すたびに[ ]が  
移動します。ご希望の方へ  
[ ]を移します。

**6** ガイドボタンを押す

ガイド

●ボタンを押すたびに[ ]が  
移動します。ご希望の方へ  
[ ]を移します。

終わったら

## 1. レンタルプレイを (する) または (しない)

- (する)：「つめ」の折れているテープを入れると自動的に再生を始めます。また何も録画していない部分が1分以上続くと自動的にテープが最初まで巻戻されたあと、テープが出てきます。
- ドアが開いているときは、テープが出てこないことがあります。
- (しない)：上の機能は働きません。
- 音声だけを記録したテープを再生するときは、(しない)を選んでください。

## 2. 電源オン時 (ビデオ) または (テレビ)

- (ビデオ)：ビデオの電源を入れたとき、ビデオ/テレビ切換ボタンを「ビデオ」にします。
- (テレビ)：ビデオの電源を入れたとき、ビデオ/テレビ切換ボタンを「テレビ」にします。

## 3. タイマー録画開始オート(する)または(しない)

- (する)：タイマー録画の開始5分前に、ビデオの電源が「入」になっていると、警告表示が出ます。このとき、ビデオが停止状態の場合、自動的にビデオの電源を切ります。



(しない)：上の機能は働きません。

## 4. ブルーバックに (する) または (しない)

- (する)：ビデオのチャンネルボタンでテレビ放送のない空きチャンネルを選んだときや、音声のみを記録したテープを再生すると、画面がブルーになります。
- 電波の強い地域での空きチャンネルや未録画テープまたは録画状態の悪いテープを再生したときは、この機能が働かないことがあります。
  - 放送が終了したチャンネルや、放送のないチャンネルでは画面がブルーになり、音がミュートされます。
- (しない)：上の機能は働きません。

## 5. リモコンコード (1) または (2)

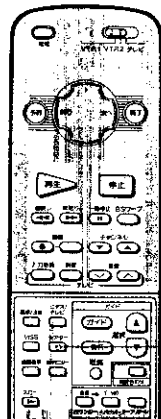
- (1)：通常はこの(1)に合わせます。
- (2)：本機以外にもう1台当社製ビデオを、このリモコンで操作するとき(2)に合わせます。

ご注意：リモコンコードを(2)に合わせた後は、リモコン切換スイッチを「VTR2」に合わせてから、ボタン操作してください。「VTR1」の位置では、ビデオの操作はできません。

# その他の便利な機能

## ■シアターボタン

ソフトテープ(特に映画など)を再生するときや、テレビ番組を見ているとき、低音を強調し迫力あるサウンドが楽しめます。



シアターボタン



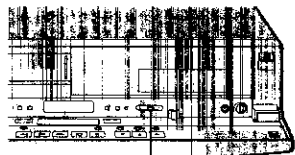
シアター



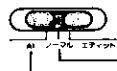
- ボタンを押すたびに「シアター」→「ミュージック」→「シアターオフ」が順番に表示されます。  
シアター：ソフトテープ(特に映画など)を再生するとき、低音が強調され、迫力あるサウンドが楽しめます。  
ミュージック：テレビの音楽番組などを見るとき、効果的です。「シアター」にくらべて、低音の強調が少し小さくなります。  
シアターオフ：シアターサウンドを選ばないとき。
- 音声モニターボタンでノーマル音声を選んだときは、低音は強調されません。
- 音を大きくしたり、ソフトテープの音楽によっては音が歪むことがあります。このような時は、「シアターオフ」にしてください。

## ■映像切換スイッチ

テープ再生時の画像を調節するスイッチです。お好みに合わせ、次のように調節します。

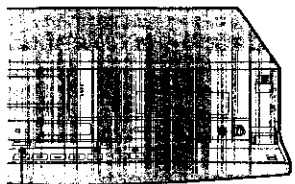


映像切換スイッチ



- 本機を再生側にして、テープをダビングするとき、この位置にすると画像の劣化が少なくなります。
- 通常はこの位置にします。
- レンタルテープなど、くり返し何度も再生したノイズの多いテープはノイズを和らげた見やすい映像に、録画状態の良いテープは解像度をアップしたメリハリのある映像で再生します。

## ■テープリフレッシュボタン (テープをリフレッシュします。)

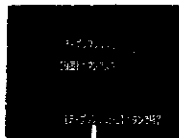


テープリフレッシュボタン

同じテープに何回も録画を繰り返すと前の録画の消し残りがあつたりします。また、前の録画を全部消してから録画する場合、ある程度時間がかかりました。テープリフレッシュボタンを使うと約7倍の速さで消去できます。(T-120テープの場合、約17分で全部消去できます。)

- ① 停止状態でテープリフレッシュボタンを押す。  
● 「つめ」が折れたテープはリフレッシュできません。「穴」にセロハンテープを貼ってください。
- ② 録画ボタンを押す。  
● リフレッシュが始まります。
- ③ テープの終わりまでリフレッシュされると自動的に最初まで巻戻されます。  
● 途中でリフレッシュをやめるときは停止ボタンを押す。

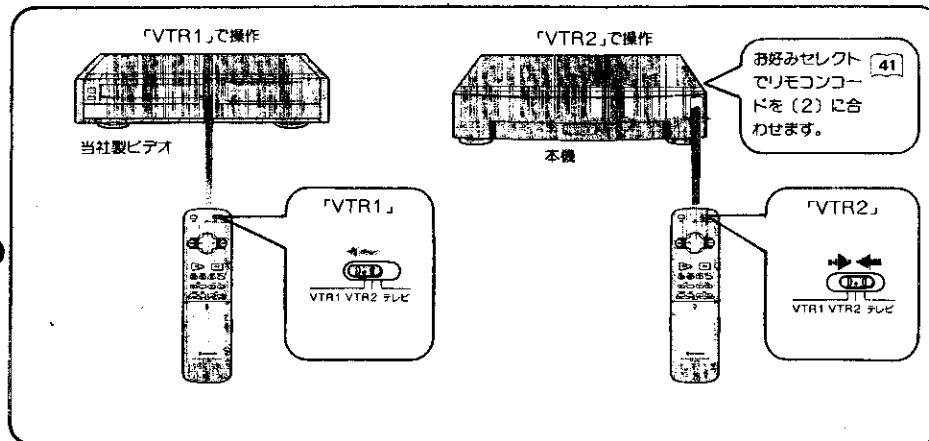
消し始めの部分は数秒録し残りが出ます。



テープリフレッシュボタンを押すと、テレビ画面に表示が出ます。

## リモコンで2台のビデオを操作するには

付属のリモコンは本機以外の当社製ビデオの操作もできます。リモコン切換スイッチを「VTR2」に合わせると、2台のビデオを別々に操作することができます。(当社製ビデオは通常「VTR1」でリモコンを受信できるようになっております。)



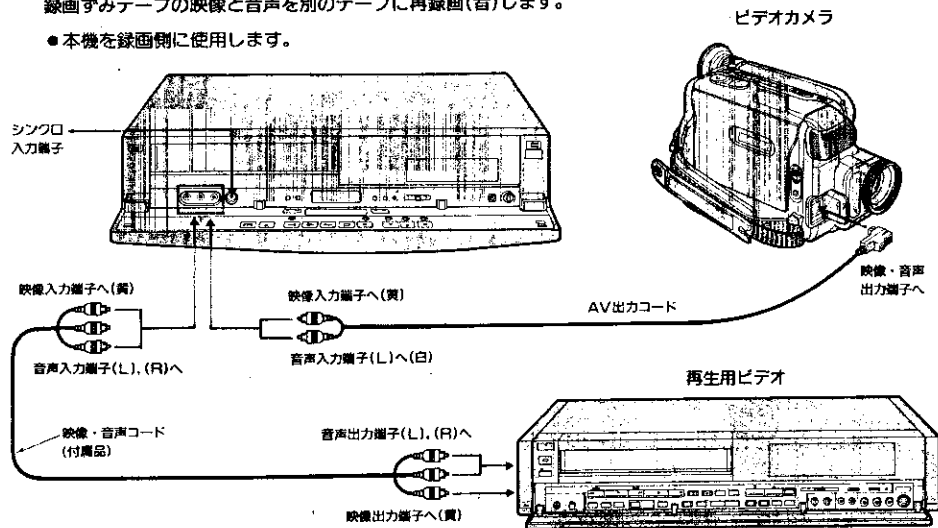
- 当社製ビデオVT-6800/VT-9700/VT-17以外のワイヤレスリモコン対応のビデオの操作ができます。ただし、リモコンでのタイマー予約はできません。

# テレビ以外の機器との接続使用

## テープのダビング (ビデオカメラまたは他のビデオからダビングするとき)

録画済みテープの映像と音声を別のテープに再録画(音)します。

- 本機を録画側に使用します。



### 準備

- ビデオカメラまたはもう1台のビデオを図のように接続する。
- 本機の前面入力端子に接続したときはチャンネルボタンで「L2」(外部入力2)を、後面入力端子のときは「L1」(外部入力1)を選ぶ。
- 本機の録画モードは「標準」にしてください。「3倍」で録画すると画質が劣化します。
- テレビを録画用ビデオに接続すると、編集のとき画像を確認できます。

### 1 VTR一体形カメラまたは再生用ビデオで再生を始める

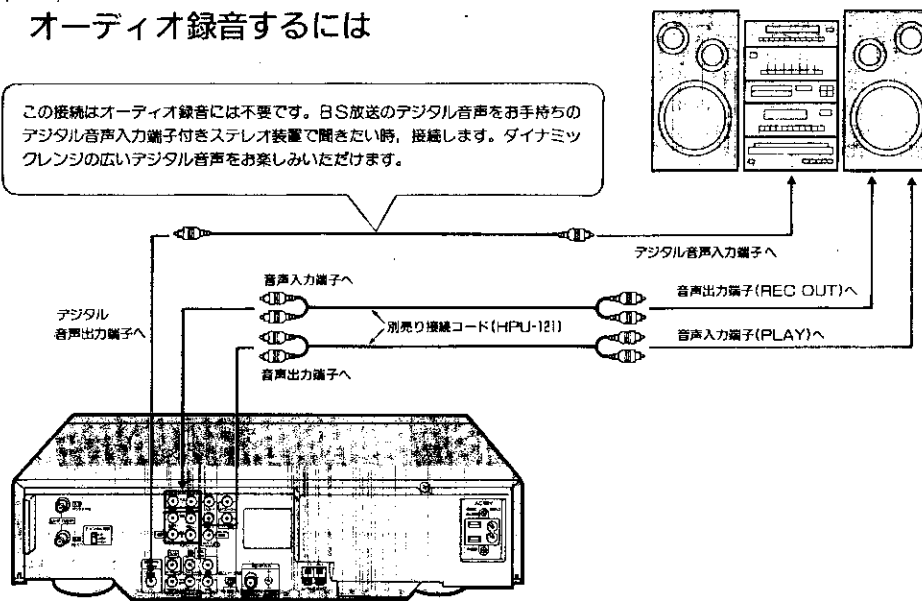


### 2 録画側ビデオの録画ボタンを押す



## オーディオ録音するには

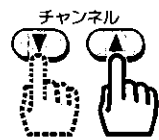
この接続はオーディオ録音には不要です。BS放送のデジタル音声をお手持ちのデジタル音声入力端子付きステレオ装置で聞きたい時、接続します。ダイナミックレンジの広いデジタル音声をお楽しみいただけます。



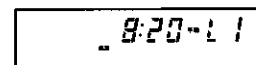
### 準備

- オーディオ機器と本機を図のように接続する。
- 前面の入力端子に接続するときは「L2」(外部入力2)を選ぶ。
- オーディオ機器の音出しをする。

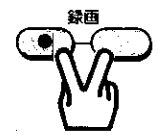
### 1 チャンネルボタン (▲または▼)を押して「L1」(外部入力1)を選ぶ



(ビデオの表示窓)



### 2 録画ボタンを押す



- 録画が始まります。Hi-Fiサウンドとノーマルサウンドの両方で録音されます。
- 再生するときは、音声モニターボタンでHi-Fiサウンドとノーマルサウンドを選ぶことができます。

### 入力端子について

- 前面と後面に入力端子があります。
- 前面入力端子を使うときは「L2」(外部入力2)、後面入力端子を使うときは「L1」(外部入力1)を選びます。
- 前面の音声入力端子は(L/モノ)です。プラグを片側しか接続しないときは、(L)に接続してください。

### 2台の当社製ビデオを使用する時

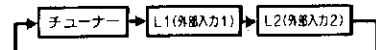
- 本機のリモコンで2台とも操作することができます。 [43]

### 本機を再生側に使うとき

- 映像切換スイッチを「エディット」にする。 [42]

### 入力切替について

- チャンネルボタンを押すと、ボタンを押すたびに次の順序で入力が切替わります。

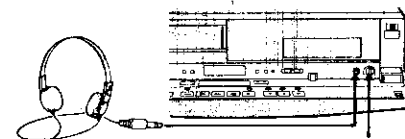


### シンクロナ入力端子について

シンクロナ入力端子にリモートポーズプラグ付きのAV出カコードを接続すると、ビデオカメラの操作で録画側ビデオの録画スタート/ストップができます。

### ヘッドホンで楽しむには

ヘッドホン(市販品)を接続し、ヘッドホン音量つまみで音量を調節します。



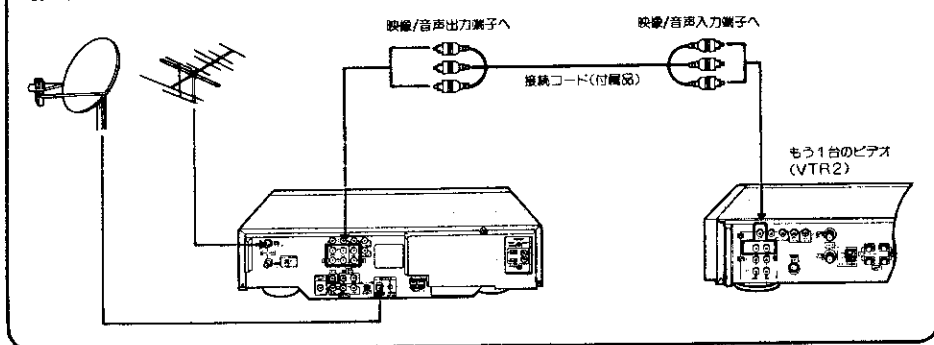
ヘッドホン音量つまみ

# テレビ以外の機器との接続使用(つづき)

## 衛星放送のリレータイマー録画

衛星放送は長時間番組も多く1本のテープに録画しきれないことがあります。このようなとき、本機以外にもう1台のビデオを接続し、時間をずらしてタイマー予約することにより最長18時間\*の連続録画ができます。  
\*T-180テープを2本使用し、3倍モードで録画したとき

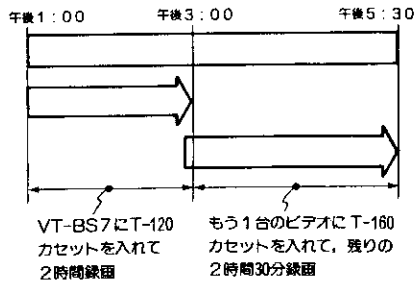
**接続** 本機ともう1台のビデオを図のように接続します。



### ■操作

例：●午後1:00~5:30 BS 11チャンネルをタイマー録画するとき(テープはT-160とT-120の2本を準備)

- 本機(VTR1)でタイマー録画の予約をする。
  - この例の場合、T-120テープを本機に入れます。また開始時刻は午後1時。終了時刻は午後5時30分に合わせます。**[30]**
- もう1台のビデオでもタイマー録画の予約をする。このとき、予約は次のように合わせます。
  - 録画するチャンネル：外周入力
  - 開始時刻：午後3時の2~3分前
  - 終了時刻：午後5時30分
- それぞれのビデオに「つめ」の折れていないテープが入っていることを確認し、タイマースタンバイ状態にする。
  - 衛星放送は次のように録画されます。
    - 午後1時~午後3時：本機で録画
    - 午後3時少し前~午後5時30分：もう1台のビデオで録画
  - 午後3時になると本機の録画は停止しますが電源は入ったままです。また「録画」表示は消えます。
  - 午後5時30分になると、本機ともう1台のビデオの電源が切れます。



#### ちょっとひとこと

- タイマー録画では、テープが最後まで終わっても、予約終了時刻になるまで電源は入ったままです。
- リレータイマー録画中はビデオ/テレビ切換ボタン以外のボタン操作はできません。
- リレータイマー録画が始まると、音声モニターは自動的にL+Rに切りかわり、もう1台のビデオにもL+Rの音声が出力されます。
- リレータイマー録画を途中でやめるときは、電源ボタンを押した後、10秒以内に停止ボタンを押します。ただしもう1台のビデオは停止しません。
- フックタイマー録画ではリレータイマー録画に入りません。

# ご自分でビデオを設置するには

この章は、ご自分でビデオを設置されるときにお読みください。初めてビデオをお使いになるかたには、少し難しく感じられることがありますのでそのときは、販売店にご相談ください。

- アンテナ線の接続 **[48]**
  - 普通のテレビアンテナ線の接続 **[48]**
  - BSアンテナの接続 **[51]**
- 映像・音声コード電源コードの接続 **[52]**
- ビデオ専用チャンネルの設定 **[53]**
- BSデコーダとの接続 **[54]**
  - 1991年4月本放送開始予定の民放BS放送を見るために必要です。
  - AVコントロール端子とAV-BUS端子について **[55]**  
(当社の対応テレビと組み合わせるときご覧ください)
- 受信チャンネルの合わせかた
  - 受信チャンネルを合わせるには **[56]**  
(放送されているチャンネルだけを自動的に設定します。)

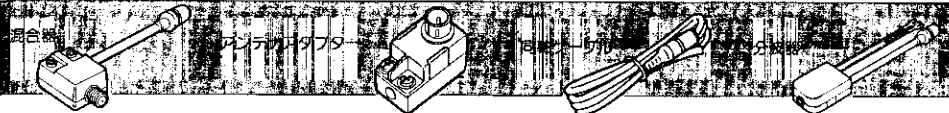
#### こんなときは

- 放送のないチャンネルを飛びこすには **[57]**
- 微調節のレカた **[58]**
- チャンネル表示の数字をテレビ番組の数字に合わせるには **[58]**



# アンテナ線の接続

ここで使用する  
付属品



### 1 テレビからアンテナ線を取りはずす

### 2 取りはずしたアンテナ線をビデオに接続する

### 3 付属の同軸ケーブルでビデオとテレビを接続する

<p><b>アンテナ線の種類について</b> お手持ちのテレビやお住いの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は次のように違います。どのような場合もまずアンテナ線はすべてテレビから取りはずします。</p>	<p>■アンテナ線の種類により、付属のアンテナアダプターや混合器が必要です。</p>	<p>■テレビのアンテナ端子の種類により付属のアンテナアダプターや分波器が必要です。 ●同軸ケーブルをアンテナアダプターまたは、分波器に取り付けるには加工が必要です。詳しくは [50]</p>	<p>■テレビのVHFアンテナ端子の種類により、分波器の先端の加工が必要です。(詳しくは [50])</p>
<p>●UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合</p> <p>(分波器を使っていないとき)</p> <p>(分波器を使っているとき)</p>	<p>アンテナアダプター</p>	<p>同軸ケーブル</p> <p>分波器</p> <p>アンテナアダプター</p>	<p>VHF/UHF</p> <p>●アンテナ端子が1つのとき</p> <p>UHF VHF</p> <p>●アンテナ端子が2つのとき</p>
<p>●UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合</p>	<p>混合器</p> <p>直接取り付けられないときは、アンテナアダプターを使います。</p>	<p>同軸ケーブル</p> <p>分波器</p>	<p>UHF VHF</p>
<p>●UHFアンテナ線だけの場合</p>	<p>アンテナアダプター</p>	<p>同軸ケーブル</p> <p>分波器</p>	<p>UHF VHF</p>
<p>●VHFアンテナ線だけの場合</p>	<p>直接取り付けられないときは、アンテナアダプターを使います。</p>	<p>同軸ケーブル</p> <p>アンテナアダプター</p>	<p>UHF VHF</p>

つづく

アンテナ線の接続

# アンテナ線の接続(つづき)

アンテナアダプターにフィーダー線を取り付けるには

**1** 先端を加工する  
約10mm

金具がついている場合は加工する必要はありません。

**2** ねじをゆるめ、リード線をねじに巻きつけしっかりしめる。

アンテナアダプターに同軸ケーブルを取り付けるには

**1** 先端を加工する  
約10mm 4 8

金属の網線(折り返す) 白いビニール 芯線

**2** 指でつめを開きながら「ふた」をはずす

**3** 接続線を端子からはずし、プラスチックにはさむ

**4** 同軸ケーブルを差し込みしっかりと取り付ける  
ペンチでしめる 芯線をほさきこみ、他に接続しないように巻きつける

**5** 「ふた」をする

電波の弱い地域では  
ブースター(別売品)を使用するとノイズが少なくなります。[64]

分波器に同軸ケーブルを取り付けるには

**1** 指でつめを押し広げながら「ふた」をはずす

**2** 同軸ケーブルを差し込みしっかりと取り付ける  
● 芯線をほさきこみ込んだ後、網線の部分をペンチでしめます。

**3** 「ふた」をする。

テレビのVHFアンテナ端子に分波器が直接取り付けられないとき

● VHFアンテナ端子が下図のときは、分波器の先端を加工します。

分波器の先端を加工します。

① 先端のプラグを切断する。

② 黒いビニール線にすじを入れ、切り取る。

③ 金属の網線を折り返す。

④ 白いビニール線に切り込みを入れ、切り取る。

## BSアンテナの接続

前ページでふつうのテレビアンテナを接続したあと、BSアンテナを接続します。

**BSコンバーター電源スイッチ**  
BSコンバーター電源 切 通 入

BSコンバーターへの電源供給スイッチです。「切」：マンションなど共聴アンテナ使用時はこの位置にします。「通動」：通常はこの位置にします。「入」：1つのBSアンテナから複数のBSチューナーなどに分配しているときこの位置にします。

**レベルチェック端子**  
(-) (+) レベルチェック

BSアンテナの向きを調整するときに使います。受信信号の強さによって約1.0~2.8Vの電圧が出ます。信号が強いほど電圧は高くなります。● お客様はさわらないでください。

**キーD AFC入力端子**  
入力 キーD AFC

将来のハイビジョンテレビ対応用の端子です。

**BS-IF入力端子**  
BS-IF入力

● マンションなど共聴アンテナ使用時は、BS放送とふつうのテレビ放送が1本の線にまとまって各部屋に送られていることがあります。この場合は、**BS分波器(別売り)**が必要です。

● BSアンテナを接続するときは、必ずBSコンバーター電源スイッチを「切」にして接続してください。

**ご注意**  
衛星放送の電波は微弱なため、それを受信するにはアンテナ、BSコンバーターなどで正確な調整が必要です。もし、映りが悪いときにはご自分で調整なさらないで、必ず販売店にご連絡ください。BSアンテナやBSコンバーターの調整は勝手に動かしますと正しい位置に調整しなおすのがおぼつかしくなります。

● 衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナやBSコンバーターの故障ではありません。

● レベルチェック端子は、お客様はさわらないようにしてください。

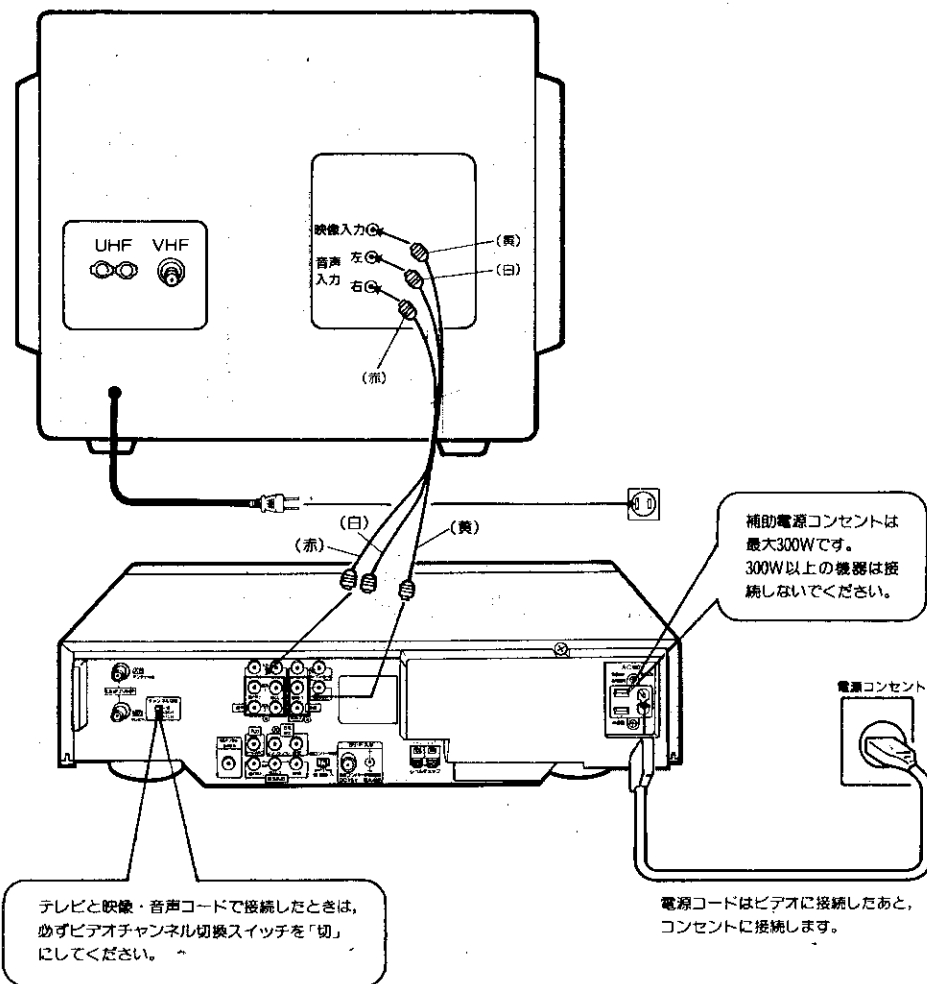
● レベルチェック端子はショートさせないでください。故障の原因になります。

● BS-IF入力端子にBSアンテナ線以外を接続したり、ショートしたりすると保護回路が働くことがあります。アンテナ線を接続しても、BS放送を受信できないときは、一度ビデオの電源を切った後、再度入れてください。

ご自分でビデオを設置する際は

アンテナ線の接続(つづき)

前ページのアンテナ線を接続した後、下記接続をすると、よりよい画質・音質でお楽しみいただけます。  
●接続するときは、電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。



テレビに映像・音声入力端子が付いていないと、前ページの接続はできません。この場合は、ビデオ専用チャンネルの設定を行い、ビデオを見るときは、テレビをこのビデオ専用チャンネルに合わせます。

正しく設定できたか確認するには

<p><b>1</b> テレビの電源を入れ、放送のないチャンネル（1または2）を選ぶ</p> <p>●ビデオで選んだ番組を見たり、ビデオテープを再生するときは、テレビのチャンネルをいつも、このチャンネルに合わせます。（ビデオ専用チャンネル）</p>	<p><b>2</b> ビデオのチャンネル切換スイッチをテレビで選んだチャンネルに合わせる</p> <p>●これでビデオで選んだ番組がテレビに出ます。</p>	<p><b>3</b> ビデオのチャンネルボタンでチャンネルを切替える</p> <p>●選んだ番組がテレビに映ります。 ●画像がきれいに映らないときは、[48]～[51]の接続をもう一度確認してください。それでもきれいに映らないときは、下欄をご覧ください。</p>
--	---	--

●接続が正しいのにきれいに映らないとき……  
テレビの1または2チャンネルの調整がずれています。ビデオのチャンネルボタンで選んだ番組がきれいに映るようにテレビを調節します。（録画してあるテープがある場合は、テープを再生しながらテレビがきれいに映るように調節します。）  
●テレビの調節方法は、テレビの取扱説明書をご覧ください。

音声多重放送をお楽しみになるには

- 映像・音声コードでテレビと接続できないときは音声多重対応テレビまたはステレオアンプと接続してください。
- ビデオで選んだ放送や、テープ再生時にアンテナ出力端子から出力される音声はモノラル（音声モニターボタンで選んだ音声になります。）

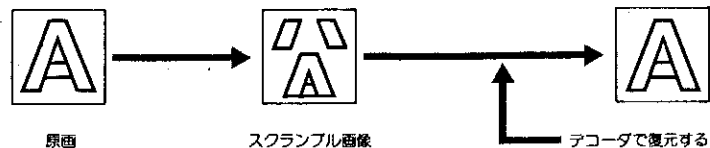
テレビをふつうに使うには

- ビデオの電源を「切」にして、テレビを見たいチャンネルに合わせます。
- ビデオの電源が「入」の状態を使うときは、ビデオ/テレビ切換ボタンで「TV」を選んでいることを確認し、テレビを見たいチャンネルに合わせます。

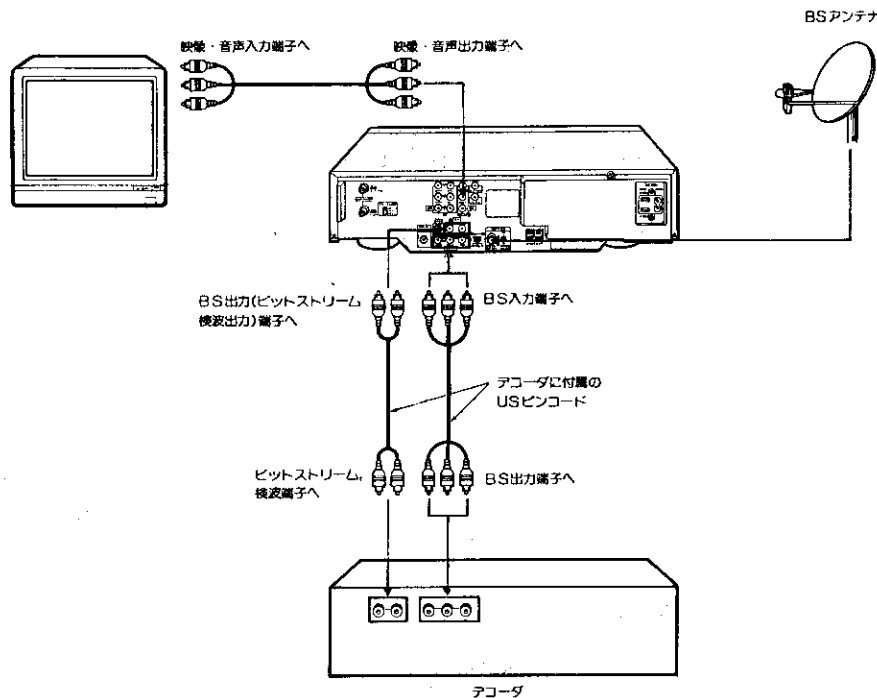
自分でビデオを設置するには  
映像・音声コード、電源コードの接続

# BSデコーダとの接続

JSB (BS3チャンネル) を見るには専用の\*デコーダを接続しないと見ることはできません。  
(NHKのBS放送を見るときは、デコーダは必要ありません)



## ■接続



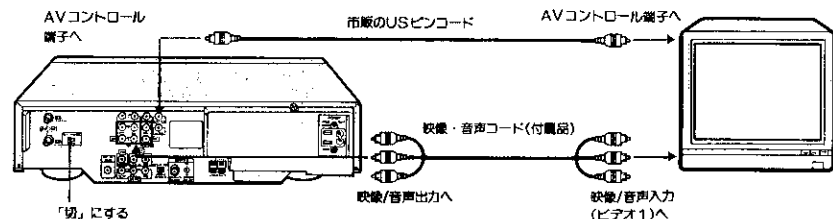
\*デコーダは民間のBS放送会社(Japan Satellite Broadcast, 略してJSB)が供給します。  
またデコーダの購入以外に月々のレンタル料金も必要です。  
詳しいことはJSBにお問い合わせください。

ご注意：デコーダを接続した場合、NHKのBS放送を見るときも必ずデコーダの電源を入れてください。

# AVコントロール端子とAV-BUS端子について

接続するテレビが当社製のAVコントロール(または、AV-BUS)端子付きテレビのときは、次の接続をすると、ビデオの操作でテレビをコントロールできます。

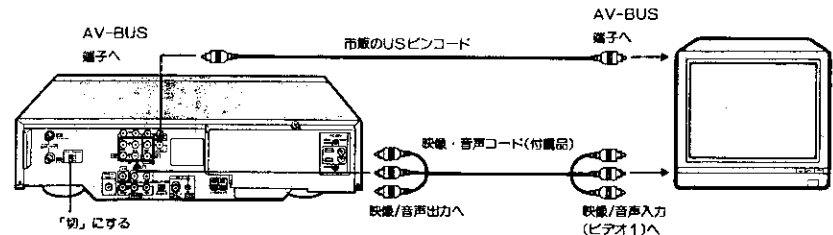
AVコントロール端子を接続したとき (ビデオの操作で、テレビの入力を切換えることができます。)



- ビデオの電源を入ると\*
  - 再生を始めると
  - ビデオ/テレビ切換ボタンで「ビデオ」を選ぶと
- ⇒ テレビの入力切換は自動的に「ビデオ1」になります。
- ビデオの電源を切ると
  - ビデオ/テレビ切換ボタンで「テレビ」を選ぶと
- ⇒ テレビの入力切換は自動的に「テレビ」になります。

\*お好みセレクト [40] で電源オン時(ビデオ)を選んでおくと。

AV-BUS端子を接続したとき (ビデオの操作で、テレビの電源の「入/切」と入力切換の切換ができます。)



- ビデオの電源を入ると\*
  - 再生を始めると
  - ビデオ/テレビ切換ボタンで「ビデオ」を選ぶと
- ⇒ テレビの電源が自動的に入り、入力切換が「ビデオ1」になります。
- ビデオの電源を切ると
  - ビデオ/テレビ切換ボタンで「テレビ」を選ぶと
- ⇒ テレビの入力切換は自動的に「テレビ」になります。ただし、電源は切れません。

\*お好みセレクト [40] で電源オン時(ビデオ)を選んでおくと。

## ご注意!

- 本機のAV-BUS端子を接続して使うときは、テレビの電源を「入」または「スタンバイ」でご使用ください。
- テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- AVコントロールまたはAV-BUS端子を接続したときは、テレビをビデオ専用チャンネル(1または2)にしてビデオの再生などを見ることはできません。テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。またビデオチャンネル切換スイッチは必ず「切」にしてください。
- 録画するときは、テレビに映っている画像がビデオで選んだ番組かどうか、確認してから録画してください。

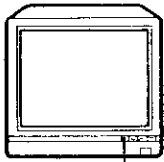
# 受信チャンネルの合わせかた

## 受信チャンネルを合わせるには

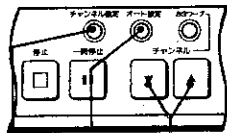
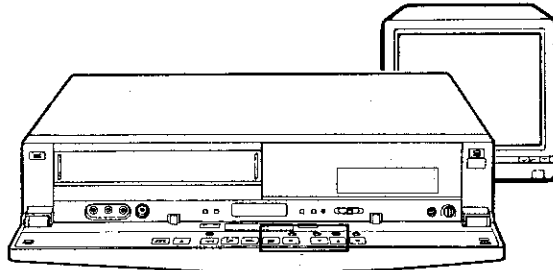
お住いの地域により、受信できるチャンネルは違います。(例えば東京と大阪、あるいは北海道と九州では受信できるチャンネルが違います。)そのため、お住いの地域に合わせた受信チャンネルの合わせが必要です。最初に48~52ページの要領でアンテナ線とテレビをビデオに接続した後、次の操作をします。

### 準備

1. ビデオの電源を入れる。
2. テレビの電源を入れ、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。
  - 映像・音声コードを接続していないときは、ビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。



入力切換ボタン



**1 2 3**

終わったら

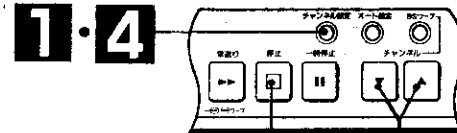
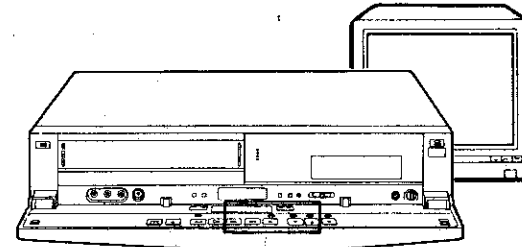
<p><b>1</b> チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>	<p><b>2</b> オート設定ボタンを押す</p> <p>オート設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●受信しているチャンネルを自動的に記憶していきます。(設定には約1分かかります。)</li> <li>●記憶が終わると、一番数字の小さいチャンネルがビデオの表示窓に現れます。</li> </ul>	<p><b>3</b> チャンネルボタンを押して確認する</p> <p>チャンネル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●選んだチャンネルの画面がテレビに映ります。</li> <li>●画面がきれいに映らないときは、<b>[48]~[52]</b>の振替をもう一度確認してください。</li> </ul>
---	--	---

- 電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。このときはチャンネルを飛びこしてください。**[57]**
- チャンネルの数字がテレビ番組表の数字と合わないときは、**[58]**をご覧ください。
- 工場出荷時はVHS放送の1~12チャンネルとBS放送の1, 3, 5, 7, 11, 13, 15チャンネルが受信できるように調整してあります。

## 放送のないチャンネルを飛びこすには

7 11 15

チャンネル設定をすると、電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。これらのチャンネルを飛びこしたいときは、次の操作をします。



**3 2**

終わったら

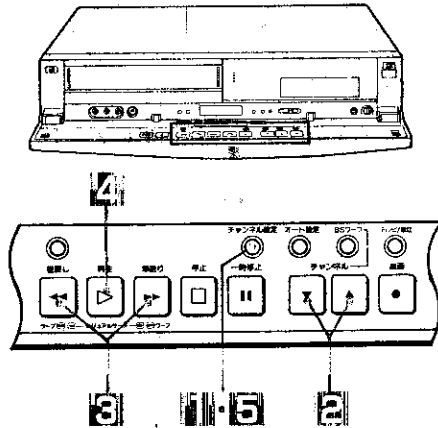
<p><b>1</b> チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>	<p><b>2</b> 飛びこしたいチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>	<p><b>3</b> 停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <p>チャンネル表示が点滅し、選んだチャンネルの飛びこしができました。</p> <p>ほかのチャンネルも飛びこしたいときは</p>	<p><b>4</b> チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p>
---	--	--	--

- 飛びこしたチャンネルを元に戻すときは、手順④のとき再生ボタンを押してください。

# 受信チャンネルの合わせかた (つづき)

## 微調節のしかた

受信した放送は自動的に最適な受信ができるようになって  
います。しかし、電波が弱かったり、妨害が入るチャン  
ネルでは微調節をしたほうが映りがよくなる場合があります。

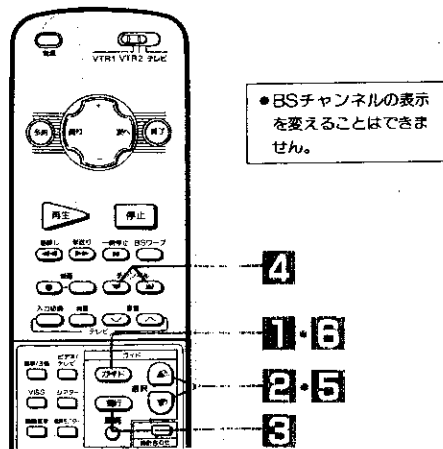


<p><b>1</b> チャンネル設定 ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>--- 04</p>	<p><b>2</b> 映りの悪い チャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>--- 08</p>	<p><b>3</b> 巻戻しまたは早送り ボタンで調節する</p> <p>巻戻し 早送り</p> <p>●画像が最もよくうつるように 調節します。 ●「---」が点滅します。</p> <p>--- 08</p>	<p><b>4</b> 再生ボタンを 押す</p> <p>再生</p> <p>●「---」の点滅が止まり、 微調節ができました。</p> <p>ほかのチャンネルも微調節 したいときは</p>	<p><b>5</b> チャンネル設定 ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p>
--	---	--	---	---

## チャンネル表示の数字をテレビ番組の数字に合わせるには

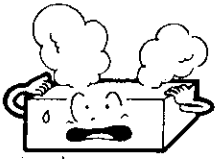
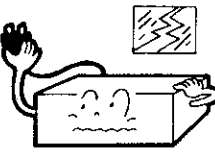
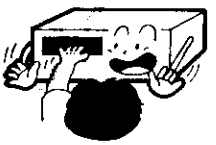
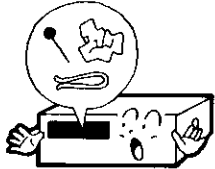
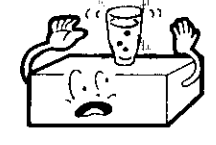



お住いの地域により、チャンネル表示がテレビ番組表の数字  
と違うことがあります。この場合、次のようにして数字を合  
わせておくと便利です。

例：チャンネル表示「CH60」を「CH04」に変えたいとき


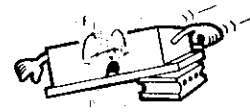

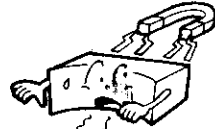

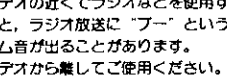


<p><b>1</b> ガイド ボタンを押す</p> <p>ガイド</p> <p>●メニュー画面が現れます。</p>	<p><b>2</b> 選択ボタン (▲または▼)を押す</p> <p>選択</p> <p>●「→」を「3.チャンネル表示 合わせ」に合わせます。</p>	<p><b>3</b> 実行ボタンを 押す</p> <p>実行</p>	<p><b>4</b> 変えたいチャンネルをビ デオの表示窓に表示する</p> <p>チャンネル</p> <p>8:20-60</p>	<p><b>5</b> 選択ボタン(▲, ▼)で チャンネルを合わせる</p> <p>選択</p> <p>●この例の場合「4」に合わせ ます。 ●ボタンを押し続けると1~82 が連続して変わります。</p>	<p><b>6</b> ガイド ボタンを押す</p> <p>ガイド</p> <p>●ビデオの表示窓のチャンネル 表示が、変更した数字に変わ ります。</p> <p>他のチャンネルも変えたいときは</p>
--	---	---	---	---	---

# 安全にお使いになるために

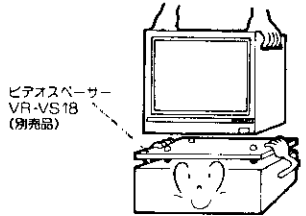
<p><b>異常なときは</b></p> <p>煙が出ている、変な音やにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。</p> 	<p><b>雷が鳴り出したら</b></p> <p>すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき、危険ですのでアンテナ線には絶対に触れないでください。</p> 
<p><b>カセット挿入口にご注意</b></p> <p>お子様がカセットの挿入口に手を入れないようご注意ください。</p> 	<p><b>異物は入れないで</b></p> <p>カセット挿入口や通風孔などに金属や燃えやすいものが入ると危険です。感電や火災の原因になりますのでご注意ください。</p> 
<p><b>水は禁物です</b></p> <p>ビデオの上に水の入った容器を置かないでください。万一、水などが中に入ったときはすぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。</p> 	<p><b>カバーはあけないで</b></p> <p>ビデオの内部には電圧の高い危険部分もあります。感電や故障の原因になりますので、絶対にあけないでください。</p> 
<p><b>電源コードは大切に</b></p> <p>電源コードに傷をつけないようご注意ください。コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。</p> 	<p><b>長期間ご使用にならないときは</b></p> <p>安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。</p> 

## ビデオの置き場所にもご注意ください

<p><b>風通しの悪い所</b> (通風孔をふさがないでください)</p> 	<p><b>不安定な所</b></p> 	<p><b>油煙や湯気が当たる所やホコリの多いところ</b></p> 
<p><b>磁気を発生する機器の近く</b></p> 	<p><b>直射日光が当たる所や熱器具の近く</b></p> 	<p><b>ラジオの近く</b></p> <p>ビデオの近くでラジオなどを使用すると、ラジオ放送に「ブー」というハム音が出る場合があります。ビデオから離してご使用ください。</p> 

# このようにしてお使いください


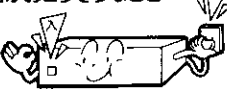
## ビデオの上にテレビを載せるときは

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオには19形(約20kg)以上のテレビは載せないでください。</li> <li>●ビデオの上に直接テレビを載せたときや、テレビの上に直接ビデオを載せると画面が乱れることがあります。このときは、ビデオスパーサーVR-VS18(別売品)をご使用ください。</li> </ul>
---	--



## 使用上のご注意

<p><b>お手入れについて</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオをベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり塗料がはげることがありますので、避けてください。</li> <li>●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。</li> </ul>
<p><b>ビデオを使わないとき</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオカセットをビデオから取出しておいてください。</li> </ul>
<p><b>衝撃を与えないでください</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●持ち運ぶときは、家具にぶつけないようご注意ください。</li> </ul>
<p><b>接続機器について</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオに接続して使用する機器の取扱説明書もよくご覧ください。</li> </ul>
<p><b>外国では使えません</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●このビデオは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This video tape recorder can not be used in foreign countries as designed for Japan only)</li> </ul>

## 結露について(ビデオの内部に水滴がつくことを結露といいます)

<p><b>このようなときに結露になります</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●寒い場所から急に暖かい場所に移したとき。</li> <li>●暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなど直接冷風にあたる場所。</li> <li>●夏季に冷房のきいた部屋から急に湿度、温度の高い部屋に移したとき。</li> </ul> <p>結露したまま使用するとテープが切れたり、ビデオヘッドを傷つけることがあります。</p>
<p><b>結露がおこりそうなとき</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コードをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にしておくと、結露が生じにくくなります。</li> <li>●結露が生じてから電源コードを差し込んで、水滴を急激に蒸発させることはできません。約2時間お待ちください。</li> </ul>

## アンテナについて

<p><b>アンテナを立てるとき</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。</li> <li>●アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風で飛ばらないようにしっかりと固定してください。</li> <li>●金属の多い場所に配線することも避けてください。</li> <li>●VHFアンテナに同軸ケーブルを使用すると、雑音の少ない良好な画像が得られます。</li> </ul>
<p><b>アンテナの点検</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アンテナを定期的に点検、交換をすることが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘訣です。特に寒い多いところや潮風にさらされる所では寿命が短くなりますので早目に点検してください。</li> </ul>
<p><b>テレビのうつりが悪いときは</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビのうつりが悪くなる場合があります。このときは、ブースター(別売品)をご使用ください。</li> </ul>

このようにしてお使いください  
安全にお使いになるために

# 故障かな...というときは

下記のことをお調べのうえ、それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。なお、アフターサービスについては65ページをご覧ください。

	症状	原因	処置	参照ページ
電源が入らない	ビデオの電源が入らない。	●電源コードがコンセントに接続されていない。	●電源コードの差込みプラグをコンセントに接続してください。	—
	リモコンで操作できない。	●乾電池が古くなっている。(約1年が目安です)。 ●リモコン切換スイッチを正しく選んでいない。	●乾電池を交換してください。 ●リモコン切換スイッチを正しく合わせてください。	12 12
	電源は入るがビデオの操作ができない。	●各種安全装置が働いている。	●電源コードを一度コンセントから抜き、再度コンセントに入れた後、電源を入れてください。	—
	テープが止まる	●テープが最初または最後まで巻取られている。	●カセットを確認してください。	11
録画ができない	テレビ番組の録画ができない。	●アンテナ線の接続が正しくない。 ●受信チャンネルの調整がずれている。	●アンテナ線を正しく接続します。 ●受信チャンネルを正しく調整します。	48 56
	タイマー録画ができない。	●タイマーが正しくセットされていない。 ●時計が「—:—」になっている。	●タイマーを正しくセットしてください。 ●停電があったため、予約が消えました。再度、現在時刻を合わせたあとタイマーを合わせてください。	30 33
	クイックタイマー録画ができない。	●「つめ」の折れたカセットが入っている。 ●時計が「—:—」になっている。	●「穴」をセロハンテープでふさぎます。 ●時計を合わせます。	33 28
	後面端子に接続した機器から録画できない。	●「L2」(外部入力2)を選んでいる。	●チャンネルボタンで「L1」(外部入力1)を選びます。	44
再生するとおかしい	前面端子に接続した機器から録画できない。	●「L1」(外部入力1)を選んでいる。	●チャンネルボタンで「L2」(外部入力2)を選びます。	44
	再生の画面に帯状のノイズが出たり、画面がモヤモヤする。	●古いテープや他のビデオで録画したテープを再生するときにおこることがあります。(トラッキング調整がずれています)	●オートトラッキングまたは手動トラッキング調整で最良に映るよう調整してください。	26
	再生の画面がきれいにうつらない。	●テレビのチューニングが正しくない。 ●ビデオヘッドが汚れている。	●テレビのチューニングをしないおしてください。 ●ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になりヘッドの清掃をしてください。それでもまだ映りが悪いときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	— 63

# 故障かな...というときは(つづき)

	症状	原因	処置	参照ページ
再生するとおかしい	音が途切れる。	●音声ヘッドが汚れています。	●ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になりヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	下欄
	日本語と外国語が同時に聞こえる。	●音声モニターボタンで「ステレオ」を選んでいる。	●音声モニターボタンを押して、聞きたい音を選びます。	25
	Hi-Fiサウンドの音が出ない。	●音声モニターボタンで「ノーマル」サウンドを選んでいる。	●音声モニターボタンを押して、Hi-Fiサウンドを選びます。	25
その他	ダビング編集ができない。	●正しく接続されていない。 ●録画側ビデオが「外部入力」を選んでいる。	●接続を確認し、正しく接続してください。 ●録画側ビデオは「外部入力」を選びます。	44
	集中表示窓の表示が誤表示したり、操作ボタンを受け付けない。	●内蔵のマイコンの誤動作のせいです。	●リセットスイッチをつまようじなどで押す。表示部がリセットされます。その後セットしなおしてください。	—
	AV-BUSコントロール操作ができない。	●テレビの電源コードを抜いたまま、ビデオの操作をしている。	●テレビの電源コードを接続した後、テレビの電源を「入」、「切」してください。	—

停止状態で約5分たつと多少音がしますが故障ではありません。これは内部のテープ保護メカが動作する音です。

## ■ビデオを使っていると……

- ヘッドの清掃(テレビ番組はきれいに映るのにビデオで再生するとザラザラした画面になるときは)



ビデオを使っているとこんな症状が出る場合があります。これはビデオヘッドが汚れたためです。ビデオヘッドの清掃が必要です。本機ではおそうじヘッドの採用により、ヘッドが汚れにくくなっております。しかし、汚れた場合は別売りヘッドクリーニングテープをご使用ください。ヘッドクリーニングテープを使っても汚れがとれないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

★ヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、お使いになるクリーニングテープの説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。

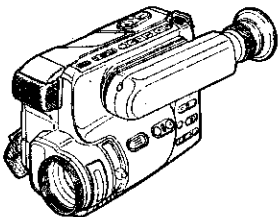
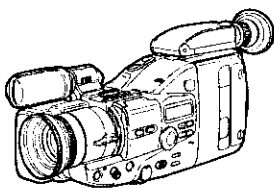
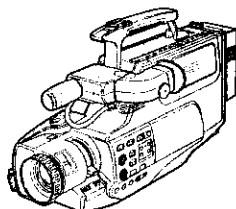
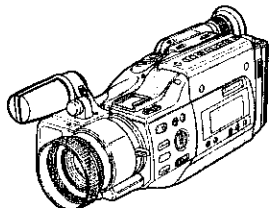
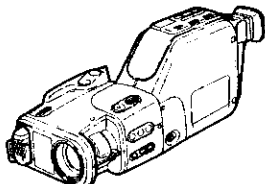
- ヘッドの摩耗



ビデオを長い間使用するとビデオヘッドはレコード針と同様に摩耗し、画像が鮮明に映りません。このような場合ビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い求めの販売店にご相談ください。



# 別売品の紹介

8ミリビデオカメラ VM-E10	S-VHS-Cビデオカメラ VM-S83	S-VHSビデオカメラ VM-S8200
		
Hi8ビデオカメラ VM-H10	VHS-Cビデオカメラ VM-C1/VM-C2	ビデオカセットテープ
		HGシリーズ T-160HG T-120HG T-160HG T-30HG T-20HG SXシリーズ T-160SX T-120SX T-60SX T-30SX
ビデオスパーサー	ヘッドクリーニングテープ	プースター
VR-VS18	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾式ビデオヘッドクリーナー T-CL01</li> <li>湿式ビデオヘッドクリーナー AV-210</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HD-WB2A (VHF・UHF・FM兼用)</li> <li>HVTR-W26A (VHF・UHF兼用)</li> <li>HVTR-U26A (UHF専用)</li> <li>BS-B30 (BS用)</li> </ul>
接続コード		
HPU-131AV (映像用) HPU-121 (音声用)		

## 長年ご使用のビデオの点検をぜひ!

このようなことはありませんか	お願い
<ul style="list-style-type: none"> <li>電源コード、プラグが異常に熱い。</li> <li>映像が乱れたり、色がきれいにでない。</li> <li>その他の異常や故障がある。</li> </ul>	故障や、事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはがして必ず販売店にご相談ください。

# アフターサービスと保証

## 保証書と保証期間について



- このビデオデッキには保証書がついています。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。(保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 修理を依頼されるときは



- ビデオデッキが正常に動作しないときは、「故障かな...というときは」(62ページ)をご覧ください。それでも不具合なときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスを申し付けたいときは、次のことをお知らせください。
- 形名 \_\_\_\_\_ VT-BS7
- 症状 \_\_\_\_\_ できるだけ詳しくご説明ください。
- 住所・電話番号 \_\_\_\_\_ 付近の自印もつけ加えてください。

## 転居されるときは



- 転居で、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店をご紹介します。なお本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切換えが自動的に行われますので、切換えしてどちらの地域でも使用できます。

## 美しい画面を見るための点検



- ビデオデッキは、カラーテレビやビデオカメラからの画面を磁気テープに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧くださいためには、使用環境(温度・湿度・ホコリ)などに左右されますが、およそ1,000時間を目安に点検(清掃・注油・一部部品交換)されることをおすすめいたします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

## 部品の保有期間

当社は、このビデオデッキの補修用性能部品を、製造打切後最低8年間保有しています。

- ビデオカメラ、ビデオ及びビデオカセットを使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。
- 大切な録画(結婚式など)の場合は、必ず事前に試し撮りし、正常に録画・録音されていることを確認してください。
- 本機の「3倍」モードで録画したテープは「標準」モード専用のVHSビデオで再生できません。
- あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。

音源再生 25

二カ国語放送などを再生するときに便利な機能です。音声モニターボタンを押すたびに、日本語だけ、外国語だけ、日本語と外国語といった具合に音声切り換わります。録音中に切り換えても、録音内容は変わりません。(日本語・外国語の両方が録音されます。)

トラッキング調節 26

テープを再生すると画面に白い帯状のノイズが出ることがあります。これは、録音された磁分をヘッドが正確になぞっていないためにおこります。これを正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいますが、デジタルオートトラッキングはこの調節を自動化したものです。

入力切替 44

他の機器から録音・録音するときに必要な切替です。ビデオは通常、テレビ番組を録画できるようになっています。チャンネルボタンで「L1」または「L2」を選ぶと、映像入力端子、音声入力端子に接続された機器から録音・録音ができます。

HIFIサウンド 44

ビデオにはふつうのビデオとHIFIビデオがあります。ふつうのビデオは音声録音/再生するのに固定のヘッドで録音/再生します。一方、HIFIビデオは固定ヘッド以外に回転ヘッドでも音声を録音/再生します。そのため、テープとの相対速度が非常に早くなり、よりよい音で録音/再生できます。固定ヘッドで録音した音がノーマルサウンド、回転ヘッドで録音した音がHIFIサウンドです。

ビデオ専用チャンネル 53

1または2いずれかのチャンネルです。映像・音声入力端子のついていないテレビをご使用のときは、テレビを1または2チャンネルのうち放送のないチャンネルに合わせてビデオを楽しみます。これが、ビデオ専用チャンネルです。ビデオ後面にあるチャンネル切替スイッチも切り換えます。

ダビング 44

2台のビデオを接続して、テープを複製することをダビングといいます。ダビングしたテープは多少画質が低下します。

ビデオ/テレビ切替 20

ビデオのVHFアンテナ出力の切替です。「ビデオ」にしておくと、映像と音声は1または2チャンネルの放送(ビデオ専用チャンネル)としてテレビに供給されます。ビデオの電源を切ったときは「テレビ」になっており、テレビは普通に使用できます。ビデオ/テレビ切替ボタンで切り換えます。

VISS 39

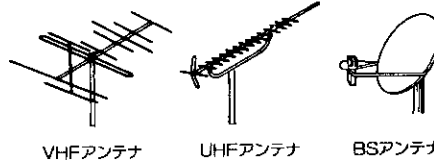
フェイスインデックスサーチシステム  
VHS Index Search Systemの略で、テープに記録された頭出し用の信号(VISS信号)を使って頭出しをする方式です。VISS信号は、録画時に自動記録されます。

ブースター(電波増幅器) 64

名前の通り電波を増幅します。電波の弱い地域の場合、ビデオを接続すると、テレビの映りが悪くなります。これは電波がテレビとビデオの両方に分けられるためです。電波を増幅することにより、今までと同じ程度にテレビを見ることができ、増幅度の大きいブースターほど、映りがよくなります。

VHFとUHF放送 48

テレビ放送にはVHFとUHF放送があります。(最近BS(衛星)放送もあります) VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネル、BS放送はBS1~BS15チャンネルでご覧になれます。それぞれの放送に応じたアンテナが必要です。アンテナの形を見ると、どの放送を受けているか、よく分ります。



\*一部の地域(関東地域など)ではVHF放送をUHF放送に変換していることもあります。

録画モード(3倍/標準) 18

ビデオには、「標準」と「3倍」の録画モードがあり、録画時に切り換えられます。  
標準: テープスピードが標準の速さです。画質を重視するときには「標準」で録画することをおすすめします。  
3倍: テープスピードが「標準」の1/3の速さです。「標準」に比べて3倍長く録画できます。  
再生のときは、録画時のスピードに自動的に切り換わります。

あ・い・う・わ・お

アンテナアダプター..... 48  
裏番組録画..... 20  
衛星放送..... 9  
映像切替..... 42  
オーディオ録音..... 45  
オートプルー..... 41  
オートリワインド..... 19  
オートリワインドシャットオフ..... 24  
お好みセレクト..... 40  
音声多重放送..... 25  
音声モニター..... 25

か・き・く・け・こ

外部入力..... 44  
クイックタイマー録画..... 28  
結露..... 61  
混合器..... 48

さ・し・す・せ・そ

シッターボタン..... 42  
主音声..... 25  
受信チャンネル..... 56  
スクランブル画像..... 54  
ステレオ放送..... 25  
スロ再生..... 27  
静止画再生..... 27

た・ち・つ・て・と

タイマー録画..... 29  
チャンネル設定..... 56  
アコダー..... 54  
デジタルオートトラッキング..... 26  
テープの残量表示..... 37  
テープリターン..... 38  
テープリフレッシュャー..... 42  
テレビ音声..... 9  
テレビ画面表示..... 37  
テレビの操作..... 13  
同時録画..... 49  
同時録画..... 18  
飛びこし設定..... 57  
トラッキング調節..... 26

な・に・ぬ・ね・の

二重音声放送..... 26  
入力切替..... 44  
ノーマルサウンド..... 66

は・ひ・ふ・へ・ほ

早送り再生..... 27  
ビジュアルサーチ..... 27  
ビデオ専用チャンネル..... 53  
ビデオ/テレビ切替..... 20  
副音声..... 25  
フィーダー線..... 50  
ブースター..... 66  
分波器..... 49  
ヘッドホン..... 45  
補助電源コンセント..... 52

や・ゆ・よ

予約..... 30  
予約の確認..... 34  
予約の取消し..... 34

ほ・り・る・れ・ろ・わ

リニアタイムカウンター..... 38  
リモコン切替スイッチ..... 12  
レベルメーター..... 25  
レンタルプレイ..... 41  
録画時間..... 11  
録画モード..... 18

A・B・C

AV-BUS端子..... 55  
AVコントロール端子..... 55  
BS放送..... 10  
BSケーブル..... 17  
HIFIサウンド..... 66  
JSB(日本衛星放送)..... 54  
VISS..... 39

ま・み・む・め・も

巻戻し再生..... 27  
メニュー..... 34  
モード表示..... 37  
モノラル..... 25